京城日報

定價　毎日一部金五錢　一ヶ月前金壹圓三十錢　三ヶ月同三圓六十錢　六ヶ月同六圓五十錢　廣告料　[illegible]
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　電話長六千九番二　振替京城三〇〇番

世界經濟恢復に就て（四）

法學博士　福田德三氏講演

今日一般都合のよい國は米國と日本だが、此の米國の紙幣は一般感じがわるい、形ばかり大きくて紙質は粗末だ。ぐつとしごいて見ると丸で紙はたきのやうになつて有難味も何もない。私は米國に行つた時には第一それがいやになつて了つた。かう云ふ有樣で今世界有數の金貨國といへば、米國と日本、ずつと下つてノールウエイとかスイッツルなどがある。英國と獨逸は一片の金貨も流通して居ないと云ふてよい位だ。だから今日本には在外正貨と云つて、外國に預けてある金が澤山あるが、英國では容易に金貨と換へては與れない。尤も一つ戰爭でもやる氣で談判したらどうにかならうけれど、日本政府には迚もそんな元氣はありつこない。結局自分の貨幣を自分で使へない立場なんだ。即ち英國では事實上兌換停止と同樣で何時迄待つても兌換される筈はなささうである。然も戰爭中には散々頼みに頼んだ揚句取換へて貰つた事が二三度はあつたが、それも一回にやつと二千萬圓位でお斷にはならない少額であつた。英國で斯樣に兌換停止をやつたので後には日本も之を眞似た。それが彼の金輸出禁止令だ。何でも眞似ばかりなんだから厭になる。一寸考へれば日本には現在何等金貨と換へる必要はないと思はれる。紙幣には充分確實だけの價値があるのだから。けれども少しは輸出するものがある。一はインダストリアル、ドロウイングと云つてつまり工業用にするのだ。入齒にしたり指環其他の裝飾品に使ふ爲だ。第二はエキスポート、ドロウイング即ち之を輸出用に引出しと云つて輸入品の代價を拂つたりする爲に外國へやる。第三にはアップレヘンション、ドロウイングと云つて豫防引出しだ。此最後の引出しは無いが第二第三の引出しは部分行はれて居る。

東京には金銀地金商が澤山あるが中でも有名なのは德力商店で、之は私の父の友達だつたものだから私が小さい時はよく行つたものだ。此の德力では始終金貨と取代へて來ては鑄潰す。金貨は兎に角政府で品質や目方を保證して居るのだから、試驗する必要もなにもない。すぐ鑄潰して五圓のものは五圓十八錢とか二十三錢とか云ふ風に手數料を取つて賣る。只取り代へて來さへすれば必ず儲かるのだから、世の中にこんなぼろい仕事はない。然し之は何時何十匁と定まつた店でやるのだから貨幣制度に及ぼす影響と云つても大した事はない。が外國へ持つて行かれては困る。之は日本に來て居る外國商人が能くやる。外人の内でも一番惡性なのは支那人だ。支那人の兩替店などでは金貨を盛に入れてがさくと振る。すると袋の底には金粉が溜る。これを繰返しさへすれば幾何十圓と云ふ金が數日の中に沈んで來る。然し貰つた金貨は最早スタンダード　ウエイト即ち標準目方はない。一定の貨幣に一定の價値がない。之れ程貨幣制度を危くするものはない。譯に支那人は金貨制度の敵と云つてもよい。

言論界

不徹底なる軍縮案

「ジャパン、アドヴアータイザー」

日本當局の軍縮案は不充分として國民の非難を受け一層根本的の整理を要求されて居る。當局の案は陸軍は三千八百萬圓、海軍は七千五百萬圓を節減して海軍は三億一千八百萬圓、陸軍は二億一千六百萬圓を要求して居る。實に全豫算の五分の二に當る。今や日本を脅威する國は一も存在せぬ。思ひ切つて軍費を削減しても三大強國としての日本の位置は絶對に動かない。然るに交通、教育其他の文化施設に於いては米國英國等に比して多大の隔りがある。日本は今迄軍閥の爲に此方面の改善が出來なかつた。日本國民の大部分が政府の不徹底な政策に不滿足なのは當然である。

大戰の齎した

「ジャパン、タイムス」

[illegible]の關係は一時險惡になり第二の大戰を想はしむるに至つたが、歐洲復興問題は各國に種々なる難題を與へ、今後の國際關係は外交よりも經濟問題、兵力よりも經濟政策によつて解決せねばならぬ事を知らしめた。一國の政府が其國のみの政策を決定する時代は過ぎた。總ての國家は民衆に依て左右される事になる。此大勢力は各國民をして他國と協力する事なしには立行かぬ事を、獨逸と露國との現狀から痛切に感ぜしめた。各國は既に戰爭が如何に高價であるかを充分に了解した。[illegible]の改[善]は遠からず吾人の前に來るであらう。

滿蒙の朝鮮人（四）

田中誠之助

水田開墾

在滿蒙鮮人第三の特長は最近水田事業に着手し、着々成功を收めつゝあることである。水田經營は日本の食糧問題と關聯し識者の最も注意を拂ふ所である。私の見る所では滿蒙に於ける水田經營を勃興せしめたる主なる誘因が二つあると思ふ。第一の誘因は大戰中の米價の過當なる騰貴で第二の誘因は地主の過當なる地代の誅求である。過當なる地代の誅求は同一の面積に於て比較的收入の多い作物に移動する刺戟を與ふるものであつて、其の期間の短い所では最も收穫の多い作物を選擇せしむるは自然の勢ひである。此の目的に最も適合するものは實に米作である。米作は一町歩當りの收穫に於て小麥や大豆より遙かに多いのみならず、その價格も遙かに高價である。即ち小麥や大豆を一段歩當り二石收穫し得るものとすれば米は四石を收穫することが出來る。又小麥や大豆を一石十圓に賣却し得るものとすれば米は一石二十圓に賣却することが出來る。斯の如き場合は小麥や大豆に對して米穀の收入は一對四の關係に立つのであるから今一段歩に對する地代及び其他の諸雜費を假りに十圓とすれば、小麥又は大豆作の場合に於ける純收入は十圓であり、米作の場合には七十圓である。即ち一對七の關係に立つのである。

上記の數字は固より一種の假定に過ぎないが、兎も角米作は他の作物に比し比較的に收穫の多い作物である所に、歐洲大戰勃發後年々米價の騰貴を來し、米作有利の刺戟を與へた爲に、鮮人を驅つて米作に熱中せしむるに至つたものであらうと思ふ。兎も角その誘因の如何に拘らず鮮人が其の運命を米作によつて開拓しつゝあることは喜ばしいことである。併しながら米作の前途は現狀の儘にては必ずしも樂觀を許さないものがある。何故なれば、第一米價の下落、第二支那人の競爭を豫期せねばならぬ次第であつて、米作は永久に鮮人を惠むものではないからである。即ち或る信用すべき筋の見積りに依ると、農夫一人の可耕面積が三晌即ち約二町歩で、その生産額約四十石、内小作料十二石を支拂ふものとせられて居る。之に依ると小作者の收得は約二十八石といふことになる。米價下落して假に一石五圓といふことになれば收入約百四十圓に過ぎないことになる。米價の下落は一時の問題であつて何時までも現時のやうな高價を維持して居るものでないことを承知せねばならぬ。次に在滿鮮人の間には水田經營は支那人には不向の仕事のやうに考へられて居るが、之は一種の偏見で支那人は立派に水田經營をやつて居る頑強なる國民である。故に早晩勞働低廉にして頑強なる支那勞働者の競爭を免れることは出來ないのである。是等の種々の事情より永久に滿蒙に於ける水田事業を朝鮮人の手に獨占することの困難は豫め考慮しなければならぬ次第である。

別天地

東京より　目黒行人

◎例の臨時財政經濟調査會の經濟整理に關する委員總會は、愈々閉會して了つた。十九日から討論に入つたが、濱口雄幸、小山健三、井上辰九郎氏等起つ者も起つ者も皆猛烈な財政反對論で、就中經濟成論者は京大の神戸正雄氏くらゐなもの。今後の形勢推して知るべしである。製造家や其の番頭を集めて、禁酒法の脱案を作らせようとするのは始めッから無理な注文サ。

◎湘南の逗子葉山方面に在留する各國外人は、過般の英人ヒル殺しや露人グリゴリエフ傷害事件に恐怖を感じ、此儘では到底悠々高枕安眠する譯にはゆかないとあつて、國際通信社長ケネデー氏を委員長に、丁抹領事ワーシング氏外三名を委員にあげて、危險豫防の自警組合と云ふものを組織した。これで外人も安心したかしらん日本の警察も安心したかも知れない。名譽か不名譽かは兎に角として。

◎讃岐の金比羅さんと云へば三尺の童子でも知らぬ者のないくらゐ有名だが、年々の賽錢約三百萬、全國各地及び海外から寄進寄附年々九萬圓そして其の二割は仲介斡旋の勞をとる琴平町旅館業者が社務所から口錢として貰ひ受け、又旅館の手代は無給で働く代りに賽客の土産物購入數の九割とかを土産物販賣店から貰ひ受けるさうである。或人々にとつて特に金比羅さんの有難い所以が自ら肯ける。

◎院內代議士などの力を一切借らずに、政黨政派を超越し、純然たる民衆の力によつて普選の實現を圖ると云ふ布令出して、青年有志の結社第三維新同盟會と云ふものが生まれた。そして昨日東京市內に數萬枚の宣傳ビラを配付くと同時に、日比谷神田町等の要所々々へ、救世軍に倣つた『普選鍋』と云ふものを据ゑて、普選運動の爲めに論旨の喜捨を求めた。必ずしも惡い計畫ではない。選舉權が金比羅さんと同格にならざらんことを祈る。

◎一方に於て學生の登山熱は年と共に高まりつゝあるやうであるが、他方に於て夏期休暇を利用して勞働してみようと云ふ傾向も中々多くなりつゝあるやうである。中央職業紹介所其他の調査によると現に各種の勞働に從事してゐる者が千五十七名あると、其の大多數は專門學校以上の學生で、北海道へ開拓に行つて居る者もあれば、京濱間の工場に居る者もあるさうである。種々の意味に於て結構なことだ。

東西南北

▲海軍で適性法應用　我海軍省心理學應用法研究所では心理學を應用して各兵員の性格に適した技術を受ける方法を研究するに當り一萬人以上の兵員に就て實驗を重ねてゐる此は水雷術とか信號術其他多くの特殊技術を要する海軍では職術上能率增進上大に必要なことで、今後海軍々人を採用する場合總てこの適性法を應用する筈である。

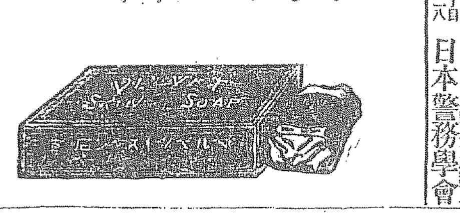
▲全國貯蓄デー開始　來月から一日十五日の兩日を卜して全國貯蓄デーを設けられる。當日は全國六十三箇所の職業紹介所が一齊にその所屬市內の劇場、寄席、浴場其他多數民衆の集合する場所に『本日は貯蓄デーですから一圓は五十錢に、一合は五勺に煙草二本は一本に節約せられたし』との掲示をすると同時に街路にも同樣の意味の宣傳ビラを配付する相だ。

[illegible]文と答案
發行所　京城本町二丁目　電話三一九五番　振替京城九七一〇番　群書堂書店
京城本町一丁目　振替京城一七二一番　勉強堂書店

現代の要求に適應せる
鑛物染色防水布
各種染色生地
製造發賣元
ゴム引絹綿
防水布
各種問屋
見本定價表
無代進呈
登錄商標
奥田防水株式會社
大阪西區立賣堀北通
大阪營業所
電話新町六九六　振替大阪二三一一七

職業
千枚廿六圓
遠近男女自宅にて手輕に出來る紙川品で年中無休
◇見本付說明書郵券拾錢送
東京市本郷一ノ八　三晃商會　電話小石川五四一八

外務省附　海外派遣　內地兼用
巡査養成講義錄　會則進呈
今や全國各地にて大募集中　巡査は青年立身の近路にして昇進迅速收入多し
大小學卒業生　月收內地八十圓以上　海外百三十圓以上
日本警務學會

ベルベット石鹸
次の總選擧に!!
婦人の力を輕んずるものは愚だ。偉人を生み、人を動かし、國を動かし、世界を動かし得るものは婦人だ。日本も早晩、婦人に、參政權を與ふるであらう。然る時に、皆さんは、擧つて、ベルベット石鹸で磨き上げた、活き〳〵した膚の持主を推薦せらるゝであらう。

日本リーバーブラザース株式會社　神戸

涼味橫溢せる八月號
寸鐵
◇人間と幸福……有島武郎
◇ふぐり禪……霹靂火
自然療法の新研究
◇大氣療法と地的關係……醫學博士　井上善次郎
◇日光療法の醫學的價値……醫學士　上林豐明
◇日本文明の解剖……一記者
◇流行の親鸞染め……加藤咄堂
◇閑却された小賣商人の生活問題……[illegible]
◇深山幽谷の秘密境……[illegible]
◇年輕の祭と唄……[illegible]
◇亡命の譚三位……[illegible]
◇二人の秀才……[illegible]
◇觀音寺の親分……[illegible]
◇巨人の右手……[illegible]
◇大浦の海女を見る……橫山健堂
◇アイヌ美人郷を訪ふ……伊藤銀月
◇民謠から見た伊豆の島々……長山
◇流人及び流人島……沖の島守
◇波上のマドロス…(社會研究)…黑天子
佐倉宗五郎に對する誤つた裁判……法學博士　松本重敏
(定價二十錢送料二錢)　東京　博文館

大飛躍！八月號
現代
◎充實せる內容と緊張せる編輯振
天下斯の如き雜誌ありや!!
■歐米に於ける最近の倫理思潮……中島德藏
■愉快に働く工夫愉快に働かせる工夫……嘉悦孝子
■現代青年の進むべき途……近角常觀
■割の好い惡い(世間の波)……三宅雪嶺
■新內閣の諸公に與ふ……久木水府樓
■興味多き遺傳の新研究……山內繁雄
■驚異すべき海底の不思議……橫山又次郎
■政界時事八題(漫畫)……小川治平
■嗚呼、出羽の海(詩)……兒玉花外
■石に響るゝ女(小說)……林翼珠
■川柳彈琴錄(川柳)……阪井久良岐
■滑稽俱樂部(奇問答)……傾將坊愛樂
■飛行落下傘と空中擔架……肌保
■帝都五大橋に就て……[illegible]
■旅行漫錄(漫文漫畫)……水島爾保布
■海水浴百態(漫畫)……小川治平
■劣等兒の夏休み……加藤市觀學
■社會時評……無作法なる國民……無自治の國民……繁文縟禮の國民……試錬の前に立てる國民
■關西劇壇の脚本作家……現代立志傳
■樂壇の三元老……加藤長江
■俳句の作り方……村山鬼城
■感謝の涙にくるゝ青年藥劑師……(德川賴倫侯、下村宏氏、楢山鑑堂氏)
■趣味の人(水泳の樂みと危險豫防)……松村索天
■力の政治を代表する元老……獨石樓
■平素私が妻に感謝して居る事……名士二十一
■酷暑を利用する健康法色々……櫻田醫學士
■纖弱な體質を丈夫にした私獨特の強健法
■私が信仰生活に入つた動機と其後の感想
■海に！山に！避暑旅行の必要品調べ
◎新時代の要求に鑑み
親愛なる婦人諸君の奮勵を望む
▽大なる理想に生きよ……宮田脩
▽親愛なる吾等同性青年の前途……下田歌子
▽經濟界轉換期に際し日本婦人に望む……青木得三
▽新時代の女性の叫び……山田わか
▽親愛なる婦人よ火の如き熱を持て……三輪田元道
▽人道上に於ける偉大なる婦人……山室軍平
▽一刻も早く傷ましき夢より醒めよ……下田次郎
▽婦人の覺醒に就て……星島二郎
▽男子の純潔を促進すべき女子の運動……中島德藏
■二人の波蘭人……江原小彌太
■肉の榮光(小說)……窪田十一譯
■血痕の秘密(探偵小說)……蘆屋里人
■慕ひ行く影(歷史小說)……前田曙山
■青衣の妖女(創作怪譚)……高谷仲
■團十郎の戀(名優物語)……喜多川眞之助
■伊藤・星・原(政治講談)……伊藤痴遊
■書癡(妖女に惑かれたる男の怪奇物語)……佐藤春夫
■落葉樹(ルイ十六世を主題とせる戲曲脚本)……田代倫
■賣られ行く鸚鵡(童話劇)……石川星影
■宮本伊織(劍客傳)……木刀劍客
■野晒し(落語)……春風亭川柳
■滿洲奇聞篇(珍奇情話)……島東吉
新計畫特別大懸賞募集(詳細本號を見よ)
■登山期來る……伊東忠太
■政機明暗……記者
■上流の銷夏法……山田みのる
■世界新知識……西村白虹
■人生の涼味……加藤咄堂
■名士の印象……山田みのる
■現代寫眞畫報
■過去八年の八月史
■男女美容問答……三須裕
■文壇噂ばなし……猿猴生
■小資本で出來て乾度成功する都會の商賣(記者)
■山野德子奮鬪物語　成功の蔭に潛む婦人の力(血涙を絞らしむる女史の半生の詳傳)……澤田撫松
■今後の物價は低落か騰貴か(實際の統計に立脚せる正確の研究)……大江較馬
■血涙に滿てる隱忍苦鬪三十年
■愛と力と熱の權化川村理助君(社會美談)
■夢の歌(短歌)……楠田敏郎
■出雲新唄……生田春月
■瀧の印象(長詩)……服部嘉香
■ノオトぼつ句……巖谷小波
■現代風聞錄(逸話)
■紀行文　山と水……野田中子　阿歌麿
■手輕で美味な季節料理
■民間薬餌療法……高橋紅柿
■創作版畫に就て
■財界の上に出世した大切な外國爲替の話(經濟隱話)
■外務次官となる迄(埴原正直氏出世物語)
■美妓小しんと高村君(花柳美談)
■絶倫の手腕家兒玉源太郎傳……鵜崎鷺城
■王子製紙株式會社の活動振り(興味ある學校出と小僧上りの腕競べ)
◎人物投票高點者豫想懸賞募集
「受賞者總數壹千貳百名！(詳細は本號を御覽下さい)
◎現代各方面人物投票第三回得點成績披露
(全國各地の書店にあり)定價壹圓(郵稅參錢)
東京市本郷區駒込坂下町四八　大日本雄辯會

鯨　尾羽　鯨油
鯨問屋　物品買次
京城明治町二丁目　振替四八四六
香月商店

◎各種靴下軍手
製造卸賣　通知現金賣
小倉市外片野　電話四二六番
企救メリヤス信用組合

[illegible]

露の無誠意裡に 海牙會議閉會

【海牙二十三日發】海牙會議は露國委員リトヴイノフの誠意無き態度にて破綻となり二十三日閉會となりたるが露國委員は直に本國に歸還し各國委員は夫々殘務處理を爲したる上本國に引上ぐることとなりたるが會議の經過は總て聯盟に報告し聯合國最高會議に附議する事に決したり倫敦最高會議は來る九月上旬若くは十月ゼネバにて開催の筈

和蘭內閣辭職と後繼

【アムステルダム二十二日發電】總選擧の結果和蘭內閣辭職したり內相たりしルイスデバーレンブルク氏新內閣を組織すべき模樣なり

ノースクリッフ卿危篤

【倫敦二十二日發電】ノースクリッフ卿は重態に陷る病狀不明なるも中毒せるものゝ如く容態危篤なり

小露西亞叛亂勃發

【ワルソー廿二日發電】ウクライナで叛亂勃發しカミエニフツ、コルスキー兩氏捕はれ勞働役員數名け暗殺されたりとの報あり

坑主專制主義を止めよ 然らば罷業解決せんと

【紐育二十二日發電】米國勞働聯合會副會長ブム、パース氏曰く坑主が經營的專制主義の態度を執る事を止めさへすれば罷業は迅速に解決する事を得べしと

汎米罷業を勞働組合に要求

【オマハ(ネブラスカ)二十二日發電】中央勞働組合は米國勞働聯合會に對し此際米國勞働者は一團となり奴隷狀態に反抗する爲め全國的罷業を命ぜん事を求むる決議を可決したり

白國のみ團匪賠償延期承諾

【北京二十二日發電】團匪賠償金延期に關し白耳義公使は一ケ年だけの延期承諾を通告せるが英佛兩國は拒絕すべしと

英の上海郵便局撤廢に決定

【上海二十三日發電】華府會議の在支那外國郵便局撤廢の議決に基き英國は既に其手續き終り上海局は十二月三十一日限り事務を停止する旨公告す

張氏軍艦買收計畫

【北京二十三日發電】張作霖氏は目下秦皇島にある伊太利の抑留軍艦を買收すべく十九日米人を介して關係方に對して交渉中なり

貨車抑留事件紛糾

【北京二十四日發電】張作霖氏の京奉線貨車抑留事件は英國總領事及び中央交通部の命令的通牒に對し依然として回答無く中央に於ても張氏の態度を極力叱責し若し張氏が飽迄現在の態度を支持するに於ては英國は斷乎たる態度を執るべく之れを公使團の問題として強硬なる手段を執るべしと

大藏省 緊縮の範を示さん

【東京電報】大藏省にては二十一日より大臣次官各局課長集合同省所管豫算の查定に關し協議中なるが先つ冗費を淘汰し經費の節減を徹底的に行ひ以て各省に範を示さんとの意氣込なりと
方鋼查費三十四萬三千餘圓總額更正費二萬六千五百餘圓合計三十七萬圓に過ぎざるを以て全體に亘りては餘程の削減を行ふべしと

遞信豫算 大緊縮

【東京電報】遞信省豫算に就ては現業一億五分非現業二億五分總額非現業二億の緊縮方針にて目下編成中なるが本來事業の性質上天引となれば事業を縮少するの餘儀なきに至るは勿論一方新事業の豫算には甚だしき苦心を要し大藏省に對しても極力天引の不可たるを主張したるが明年豫算は臨時部にて五千百七十四萬一千二百八十八圓中兩遞信豫算主張すべきは電話水

國際勞働會議と日本總同盟

【大阪電報】國際勞働會議代表者選定委員選擧は來る二十九日各工場に於て行はるゝこととなりたるが日本總同盟關西總同盟會にては二十二日大阪西區野田なる同會大阪事務所にて緊急總會を開き種々申合せをなしたるが國際勞働會議は資本家が自己の利益を擁護せんが爲めの會議にして勞働者の利益幸福を圖するものにあらざるを以て總同盟加盟勞働者一萬二千名は右委員選擧に全部棄權するに決し十數萬枚の理由書を印刷配付したり

支那應援隊各地に配置

【二十三日午後局子街着電】過般來百草溝及び其の附近に到着したる吉林軍の後軍中第二營本部及び第一營は局子街に第二營は羅子溝に配置し羅子溝に在りし第一營は琿春地方へ其の他羅子溝駐屯の兵は頭道溝子地方に在りし軍隊は百草溝、龍井、冷水泉子、太拉子へ配置の筈なりと

鐵道電化問題

【東京電報】鐵道省も一般豫算編成の緊縮方針に餘儀なくせられ新規事業は見合せの外無きが鐵道電化計畫は目下著々電氣局にて調查中にして大體右計畫は電化調查委員會の決定したるものにして總額六千七百萬圓を要する次第なるも其の中三千五百萬圓は車輛費にして新規電氣費は三千二百萬圓に過ぎず更に東京小田原間の電化三百六十八萬圓及び小田原沼津間百七十六萬七千圓合計五百四十五萬餘圓は既定計畫として議會の協贊を經たるものなれば新所要額は二千六百萬圓に過ぎず尤も前記七年度繼續事業として要求せられたる金額は三百七十萬圓なりしも十二年度は一般緊縮方針に依據して三百萬圓程度となるべし

燒直された陸軍縮新案 所謂過失發表案と大差なく 行政整理で六百萬圓捻出のみ

【東京電報】陸軍省明十二年度豫算は過般發表した縮小案が各方面からの反對に會つたので僅に組成替をなしたが二十日大藏省の成案を得たので目下其の整理を行つて居るが本月末迄に決定大藏省へ回附せらるゝ筈である其の內容は大體左記の如くで縮小計畫は所謂誤つて發表せられたと稱する所のものと何等變動を見ない唯僅に行政整理に於て新に六百萬圓を捻出したに過ぎない(單位千圓)

十二年度豫算

經常部	一七二、七〇〇
臨時部	四三、八〇〇
總額	二一六、五〇〇

十一年度豫算

經常部	一九七、〇〇〇
臨時部	五六、〇〇〇
總額	二五三、〇〇〇

差引減額

經常部	二四、三〇〇
臨時部	一二、二〇〇
合計	三六、五〇〇

以上の如く三千六百五十萬圓の減少ではあるが此內には青島民政部廢止に依る自然減少二千七十萬圓が加はつて居るので之を差引く時は實際に於ては千五百八十萬圓の減少となる譯である

減少內譯

(一)兵員五萬六千人、馬匹一萬六百頭減少に依る軍事費の減少額
經常部 一五、〇〇〇
臨時部 二、〇〇〇
(二)右軍縮に伴ふ官馬制度の施其他に依る經費の減少
經常部 三、四〇〇
(三)航空局馬政局廢兵院等移管に依る減少
經常部 四、七〇〇
(四)一般行政整理 大阪軍樂隊其他各幼年校廢止本省參謀本部其他各官衙學校の縮小整理に基く減額
經常部 四、〇〇〇
臨時部 二、〇〇〇
(五)繼續費繰込に依る減少
臨時部 二、七〇〇
(六)青島民政部廢止に依る自然減少
臨時部 二〇、七〇〇

增加內譯

(一)整理將校千八百人下士二千三百人に對する退職賜金千五百萬圓を十二、十三兩年度に分ちたる年額
臨時部 三、五〇〇
(二)新兵器充備の爲め自十二年至二十年十三ケ年九千六百萬圓の年度割
臨時部 五、〇〇〇
(三)兵卒給與增加經費(一人一日約三錢增加)
經常部 二、五〇〇
(四)東京大塚火藥庫移轉費
臨時部 三、〇〇〇
(五)青森小銃射擊場移轉費
臨時部 三、〇〇〇
(六)熊本步兵第二十三聯隊移轉費
臨時部 二、八〇〇
(七)其他新規事業
經常部 一、五〇〇
臨時部 五〇〇

以上の(四)(五)(六)各項にあるものは同移轉に要する經費は不要土地拂下げ其他に依り之を財源とすべきを以て差引增減無きと且つ未だ確定せざる問題たるを以て當初の總額の內には計算して無いが若し決定すれば上記合計千三百五十萬圓は總額に加ふべきものであるから結局明年度豫算總額は數字の上に於て增加して二億三千八十萬圓となる譯である而して上記の減額費即ち國防充備中兵器充備費は大體に於て繰延べを行ふと共に兵器充實費年度割を加へ一部に亘り組替を行つた爲上記の直接縮小に依つて生ずべき減額費は大正二十三年以後の平年即ち新兵器充備其他の完成後に於ては縮小に於て二千三百萬圓一般行政整理に於て六百萬圓合計二千九百萬圓の減少となる譯である(東京)

來年度滿鐵方針 文化的施設に努めん 早川滿鐵社長談

『來年度の豫算編成に就ては大體に於てその方針は立つて居る先づ豫算案と事業計畫とは各部所から八月三十一日迄に作成して經理部へ提出せしめ揃つた處で重役會に上し九月下旬か十月初旬頃には確定する考で多分十二月には政府の認可を得る事にならう本年度豫算は昨年十二月恰も政府の御用仕舞の日に認可を得たのであるが本年は其れより少し早く認可されるやうにしたい考へである然して十二年度の事業は同年度は業務の遂行上何うしても緊急施設せねばならぬものも已むを得ざるものに止むべく其方針で節をやる積りである營業支出に就ても出來得る丈けの節約を旨とするつもりであるが之れは無暗に節約したからとて完全に行くものでないから目下研究して 制度の上から改正して行く事は勿論同年度に於て廢めるものは廢止し是を捨て或は分離し根本的に改正を加へる考へである何うも經營が經濟的にしなくともよいと思はれる事業まで何もやつて居る樣な所が少くないので來年度豫算で大に研究する積りである又社員子弟の爲めに女子醫科大學を建設するといふ事は全然無根の説で漸く男子の醫科大學を開設した許りであるのに引續き女子大學まで設けられるもの

朝鮮產米增殖計畫停頓 —經費節減の影響—

【東京電報】第四十五議會にて政府は過般來調查を重ねたる朝鮮土地改良會社は議會の否決せらるに鑑みこれが成立を期し議會にて總督府は耕地改良產米增殖の急務を極力主張を支持せしが與黨議員の形勢も遂に不利にて殊に政友會內にも不同意者を生じたるより該民營會社を撤回し改めて官營案を樹て議會の協贊を仰ぐことゝせるが當時會期切迫の折柄官營案を樹て改めて所要經費豫算を編成するの餘裕なかりしより大正十二年度の新規事業として過般來調查を進めつゝありしが加藤內閣實現と同時に例の豫算緊縮の斧鉞を加ふることゝなり總督府も豫算緊縮の方針を執るの餘儀無きに至り新規事業は許容せざるのみならず既定の事業費も繰延を強要され居るより此の際充分なる調查を以て是等諸種の事情に鑑み總督府にては官營會社に關する豫算編成の計畫は大藏省にても到底承認せざる可く之を見合すに決定したる模樣なり

必要な事

病院を建設する事は是非必要な事で昨年同地方を視察した際同地有志家からも是非建てゝ貰ひ度いとの懇談もあつて居るし自分も其の必要を認めて居るから早晩希望に添ふ筈である又大連醫院の八番數がかつたフーテに請負は しめたがこれも十三年度中には落成する事にならうそれで大連と哈爾賓に二大病院を建設すれば完全に其の機關が備はる譯だ哈爾賓の

病院建設 も急務だが哈爾賓同地へ學校を建設する事も必要である最近同地の人口が增加し從つて兒童の數又非常に殖えたので現在の學校では收容に困難で同地の市民からも切なる希望があるので此の事に就ては病院問題と共に考へて居る滿鐵も長春以北の線で北滿の物資を供給する地位にある上に於て

滿鐵公所 を設置し責任者を配置する必要がある過般大藏理事が北滿視察に赴き親しく同地の情況を調查研究した結果同地が益々發展すべき事は疑ふの餘地なく將來有望の地であることも分つたし何うしても同地に公所を設けると共に責任者を配置せねばならぬと思つてゐる次に細かいことだが滿鐵社員の被服を現在では內地殊に大阪へ注文してゐるのは小さい譯でも滿鐵全部の被服を內地で調製しないでも工賃の關係から遙かに滿洲の方が樂であるから是は今後總て大連で調製する事にする要するに大正十二年度は殊に文化施設に努むる決定である』(大連)

守備隊撤廢中止は 如何ともし難い 撤廢により百萬圓以上節約 大庭軍司令官談

鮮內各守備隊撤廢に關して大庭軍司令官は語る、
鮮內の守備隊撤廢は事實である然し其實行期は今回の參謀長會議に於て協議の結果漸次撤退する事になつたので決定した安藤參謀長が歸任の上頗る具體化するであらう、守備隊撤廢に關して各地方に中止の運動があるが個人としては實に氣の毒であるが事實局者が決定した事であるから如何ともし難い既定の方針を遵守するまでであつて

朝鮮の防衛 は軍司令官としては上司に於て『大邱一人に兵隊一人で遣れ』と云へば出來なくとも遣る決心である守備隊の經費は約百萬圓以上に達するので軍縮に依る四千萬圓の捻出には非常に影響さるが現在の守備隊員は引揚げと共に一部は國境守備の增員となるが大部の兵員の處分は參謀長の歸任と共に決定し

其實行期は 何時頃であるか又全鮮一齊に斷行するか今の處不明で當局としては徐々に引揚げて行き度い守備隊を撤退した後の秩序の安寧如何は自分の語る限りでないが警察力の完備した今日左程憂ふ可き程でも無かるべし』と云々

海州の守備隊撤廢中止運動

國境守備隊縮小の爲め朝鮮內の國境守備隊を除く各守備隊撤廢に關し各地の住民は極力これが延期又は中止を望み或は市民大會の決議に依り當路に要請する等運動に努めつゝあるが住民の熱望は遂に直接行動となり各町の代表者を軍司令部に出頭せしめ大庭軍司令官に意見の開陳をなす等運動漸く熾烈となり二十四日早朝より海州市民の代表者池田一、鄭被彌一の兩氏は林黃海道知事の紹介狀を攜へ軍司令部に出頭し山田高級參謀の紹介にて大庭大將に面會し市民の意を陳し撤廢中止の及ぼす住民不安の旨を述べたるが大庭大將より「如何とも仕難し」との旨を得て一同不本意に退出し更に總督府を訪問せるが代表者は記者に對して左の如く語る私共は經濟方面よりの立場から申すのではない元來海州ばかりでなく黃海道一帶の住民は高麗朝の昔から文祿の役以來李朝となつても黃海道よりは文武官を採用しないので兩朝に蟠まつた確執が遂に同道に潛在する一層の不穩性を有する人を出して居る此の不穩性を有する地から今俄かに住民の最も信賴する軍隊を撤退せしむる事は何とも云へない淋しさを感じるので黃海道內に起つた併合前後の騷擾又は大正三年の事件の如き最も其不穩性を現したもので吾々は飽くまで此運動を續け度いが軍司令官の意向は當局の意の儘に遵ふ外なしの事で實に遺憾に堪へません云々

兩殿下 天機奉伺

倫敦政府宮へ御機嫌奉伺
李王殿下及び李鍝公殿下には廿四日天皇皇后兩陛下に對し奉り天機の御伺の電報を宮內大臣宛に倫敦政府宮に同じく東宮大夫宛に發せられたりと

總督及總監 天機奉伺

齋藤總督及び有吉政務總監は廿四日倫敦政府宮外各宮の御機嫌奉伺の電報を發せりと

天皇皇后兩陛下に對し奉り天機奉伺の電報を倫敦政府宮秩父宮高松宮殿下其外各宮家に御機嫌奉伺の電報を發せりと

軍司令官天機並に御機嫌奉伺

鮮軍司令官は二十四日早朝電報を以て日光御避暑中の兩陛下に對し奉り天機並に御機嫌奉伺執奏方を又東宮、北白川宮、朝香宮、李王世子殿下に對し御機嫌伺言上方を移牒せりと

經費節減と私鐵補助 影響無し

豫算三割五分天引主義の爲め私設鐵道補給金も多少の影響を蒙るやの說あるも元來補給金は法律に基く政府の義務にして今更何等變更する懸念なりと云ふ

移入稅撤廢は十三年度よりか

移入稅撤廢に就ては全鮮商業會議所聯合會の決議に基き同聯合會實行委員より總督並に總監に陳情する所ありたるは既報の如くなるが總監の意見として各會議所側委員の語る所によれば總督府としては經費の關係上十二年度より之を撤廢するは至難なるも十三年度よりは是非共之が撤廢の實現を期する覺悟なりと云ふ

べきものに非ざるを以て鐵道部にては絕對的に削減の餘地なしとの意見に一致し居り多少にても之が削減を見るが如き事は萬々なかるべく場合によりては寧ろ二百五十萬圓と云ふ最高限度の激減を見るに至るべき模樣あり、但各方面共經費節約の際なれば來年度に於ては現在着手中の工事も豫定以上に進捗せしめざるやう當局にては希望し居れりと

憲兵隊司令部廢止は未だ一回だも耳にせず 大庭軍司令官談

軍備縮小と共に朝鮮憲兵隊司令部廢止說に對し大庭軍司令官は『現在の憲兵制度の下に置かれたものは憲兵制度廢止と共に鮮內の警備に協力に移つた今日軍隊警察のみは內地同樣の制度にても可なら司令部廢止の如きは一回も耳にする事なし若し民間の噂へらるゝ如き事あらば憲兵の執務上關與する所に於て耳にせざる事なし從つて(何等の廢止說も)判明せず』と語れり

郵貯取扱激增

遞信局にては郵便貯金の奬勵に就き種々の方法を以てこれが宣傳普及に努めつゝあるが近時全鮮郵便局所に於ける郵便貯金の取扱ひは實に異數の增加を示し七月十八日の調に依る二千七萬餘圓に及べりといふ蓋し朝鮮に郵便貯金制度が實施されて以來未曾有のレコードを示せるものにして半島經濟の爲め喜ぶべき現象なりと

特殊制 鮮鐵人員不減少

噂拔ひと
鮮鐵にては過般全鮮商業會議所聯合會に提出されたる運賃制度改正方に付ては目下研究中なるが純拔ひの程度を單位とする取扱ひ方を設定し多少共會議所側の希望に沿ふ所あらんと妥協せん意嚮なりと

鐵道經費節約に關しても種々考慮中なるが何分內地鐵道に比し六分の一の線路を有するに拘らず人員は其十五分の一に過ぎず現在にても各員一人當事務過重の嫌きあるを以て此上の人員減少は至難なるべしと

朝鮮人員一千八百四十三人にして朝鮮人四十七千四百七人なりといふ

平壤と都市計畫

平壤は朝鮮有數の都會なるに拘らず衛生等を始め百般の設備等一として文明都市たるの實質なきを以て都市としての文化的設備を科學的に研究し北鮮一の都會たる面目を保たしめざる譯に進まず朝鮮一の都市たる實を得せしむる必要ありとの意見同地商業會議所關係者間に盛なるが遠からず都市研究會の如き機關を設け具體的研究を見るに至るべしと

中旬鮮鐵業績

七月中旬鮮鐵業績は梅雨季に入り降雨多き爲め概して不況に終りたるが前年同期と比較すれば相當の成績を示したり

	本年度	前年同期と比較
乘車人員	三二、八六	四六、九七增
貨物噸數	六、四四七	四四、二一〇
客車收入	三三、五四	二七、三七
貨車收入	三九、三八	三、三三
一日一哩收入	五五、三〇	六、八四

廣梁灣池床改善 大庭軍司令官談

總督府專賣局にては來年度に於て廣梁灣方面の鹽田地約二千坪に對し池床の改善を行ふべく之が費用として一萬一千圓を要求したるが改善の要點は從來の粘土床に瓦片を敷き降雨等の際にも水池を混濁せしめざるやうにすべしと

鮮米輸出狀況 (上旬)

總督府の調査に依る七月上旬朝鮮米穀移出の狀況は輸出玄米八十石糯百六十七石其の他二千四百十二石又移出に於ては玄米二萬二千七百七十八石其の他七萬八千三百四十七石にしてこれを全部玄米に換算するときは輸出二千六百五十九石移出十萬六千百二十五石にして輸移出合計總額三百四十五萬四千八百十七圓にしてこれを前月上旬輸出總計十一萬一千六百五十一石三百三萬五千三十五圓に比較するときは石數に於て二千八百六十七石の減少價格に於て四十一萬九千八百二十二圓の增加を示せり石數に於いて減少し價格に於いて增加を示し居るは前月に比し價格の一割五分以上の增加を示し居るに依るものなりと之れを昨年同月に比較するときは輸移出總額に於て約三割以上の增加を示し居る由之れが原因に就いては從來總督府並に鮮米實質の改善に努力せし結果之れが宣傳に功を奏し內地人間に鮮米の眞價を認め需要者の非常に增加せしためなるべし

出張命令

全羅北道知事 李角仲
東京、愛知、三重、大阪、廣島、福岡及び長崎へ出張を命ず(二十一日附)
(各通)慶尙南道知事 金寬鉉
忠淸南道知事 澤田豐丈
東京市へ出張を命ず(二十二日附)

武田卓爾氏訃

總督府囑託武田卓爾氏は豫て脊髓炎に罹り總督府醫院に入院中なりしが藥石効なく廿三日午後十一時半逝去せり氏は熊本の人明治二十九年漢城新報社に入り其後一時本紙に筆を執り更に報知新聞特派員として漢城の言論界に重きを爲し同四十五年明石警務總監の推轂に依り國情調査係りとして警務總監部の囑託となり爾來今日に至る人と爲り溫厚濶達氣宇に富み人に厚く一般の信望高かりき享年四十有八惜むべし因に葬儀は二十五日午後三時半自宅旭町四丁目旭町二丁目護國寺に於て執行すべしと

告別式

故吉田理事
故鮮銀理事吉田節太郎氏の告別式は廿三日午後三時から同邸にて執行されたり邸內の大廣間に靈柩が安置され左右兩側には各關係者から贈られたる多數の生花が配置さる、參列者は總督代理守屋秘書官政務總監代理仲藤秘書官を初め總督府各銀行會社の代表者三百餘名に達したり表玄關より佛間を經て後庭に至る通路の要所々々には鮮銀の幹部初め行員一同總出しで靈柩の前には喪主稔氏外親戚一同が居並んで參拜者を迎へたが引きも切らぬ弔客に佛間は香煙縷々と騰き邸內は物靜かに打濕つてゐた

人事消息

▲加茂博士 二十四日朝入城朝鮮ホテルへ
▲濱田釜山鮮銀支店長 二十三日夜退城
▲臼井水城氏(辯護士) 二十二日下關及び東京へ出張
▲曾我木浦府尹 二十四日朝退城
▲鈴木大尉(軍參謀) 母堂危篤の報に接し二十二日夕歸省
▲香西少佐(七八副官) 長女君江子(一)二十三日病死
▲川田治一氏(朝郵取締役) 病氣療養のため二三日發內地へ
▲高崎齊氏(遞信技師) 朝鮮電氣興業株式會社微粉炭燃燒による發電設備檢查の爲め二十四日平壤へ出張

寬博士講演會

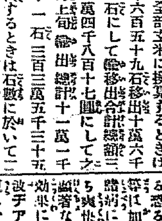
既報日誌の通り、法學博士寬克彥氏の京城に於ける講演會は朝鮮神職會、朝鮮教育研究會主催、本社後援の下に、愈々左記の次第に依り開催することゝなれり、博士の通暢深き學理と、明辯宏辭とは、聽く人を魅殺するの慨あらん、奮つて來聽を乞ふ

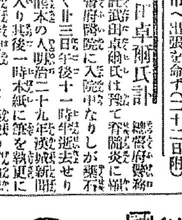
日時
二十七日午後三時より京城中學校
二十八日 同 上
二十九日午後一時より 同 上
同日午後七時より 公會堂

演題
『建國の精神』

主催 朝鮮神職會
朝鮮教育研究會

後援 京城日報社


(圖)どんな難病も きつとなほる
專賣特許電氣透熱治療機の大發明
本器は自家の電燈に差込んで皮膚に接するのみに依り夏期に流行する恐るべきコレラを初め赤痢、下痢、胃腸病及び婦人病神經性諸病等は加療數時間にして治療の目的を達する獨特の特効を有し其他諸病に使用し即刻生理的本能回復の反應として如何なる難病も短時日にして快癒なる事が自然と快なる気分と共に奏効の顯著なる事が白證す本器は其効果に於て一驚を喫する周波テアテルミーの原理に依り製作せられ更にマッサージ電氣治療の目的にも合致す可く發明せられたるものにして今日迄の科學の範圍に於ての固定器中本器の如き最高の特長を具備せるもの他に其例を見ず本器の最も優れたる特長は一分間一萬二千回の規則正しき筋肉運動を全身に誘導しつゝ強力なる無線電磁波を通電するも何等の刺戟を與へず、然も加療中は攝氏三十八度乃至四十二度の熱を加へ身體は電流に抑込んで使用して絕對に危險の無い本器です
器を使用して電燈は普通に點燈出來る老人子供婦女子が使用しても絕對に危險でない世界的大發明人類救濟の靈器であります定價は拾八圓詳細は今日下京本郷區天神町一の六六日本電解工業所へ御照會の節は定價の價値に比し數十分の使用にて破損實用に耐へざる者を以て同視なき樣願ます
朝鮮京城本町二丁目
日本電解工業所朝鮮出張所
電話京城本局二八三番 振替六八四番
【特約店希望者は當出張所へ申込れたし詳細回答仕候】


名灸唐者 鍼灸業者灸點療法家無二參考書
鍼灸 阿是名穴集 全五卷
神仙秘法の灸奇愈奇穴集 百六十餘法
古より名灸と云へるは皆此書にて如何成難病も根治し得へく今の病元病は肺病は痰咽喘息虫と成る子孫に傳はり家を滅す之を治す如き云々と初代より六代迄灸法を以て日時等圖入説明し之を灸せば虫を殺す其他凡ての諸病を治す主穴を及ぼすべく久しき秘法も他に見る能はず本法は如何にしろとにも正確な述す鍼灸家殊に施灸家文る寸取方おろし方の各法なる秘書なる
書稿なる爲め唱望者多く茲に今回不幸患者の爲め公開全五冊價か特製で全五圓上製普通九拾錢再び得難く向今回本書御求の方には解説を注文し一般灸點家又

家傳 秘法 青梅と漬梅にて(醫者いらず)
自宅製療法及胃病根切、長命法三行事其他實驗秘口傳法(此れのみ御希望は實費拾錢とす)金五拾錢にて秘法を添讓すれば此の機を逸せず新聞名を記し御注文下さい代金は郵便切手代用にても送る▲但し前金の送料は八錢代金引替送料廿錢なれ本製品は古來より鎭付に用ひ來れり

男女共研究すべき自己の運命 顧問と參考
必ず的る 新研究 人しれず天下萬物 手のひら獨占
自身に支配され思はざる富を得斗らざる難にあふ實例を見よ
誰れにも何物も用ひず 手のひらで出來る
▲運氣 ▲相場 ▲待人 ▲身の上 ▲緣談 ▲天候 ▲疾病 ▲旅行 ▲走人 ▲求事 ▲賣買 ▲出世 ▲盜難 ▲新訟 ▲就職 ▲紛失 ▲家相 等七千余ヶ條かな付即座に百般解決 菊半四百余頁
本書は芳顧氏が多年苦心研究による萬人用の目的にて而も神佛の靈驗に浴すべき不思議の秘法にして日常身に入手にかゝらず目的のよしあしを占ひ參考に供せば心は大盤石に其趣味と興味に於ては一度試みる時は眞理の玄妙を悟り意義ある生存を爲し得らる、珍書なれば一人一冊行き渡らずば止まざる決心なれば同人もハガキにて新聞名と『新研究送れ』と申込み次第代金引替へにても送る▲但し前金は送料を要せず代金引替は廿錢送料を要す【特別割引廿錢】
東京芝區南佐久間町六ノ四八 電話芝六八〇 振替東京五八〇七四
一手販賣 勇益社

獨逸レーフレクス萬年筆 着荷
優美高尙 調刻 十四金輪付
繰出式 定價 四號 三圓八十錢 六號 四圓五十錢 七號 五圓三十錢
京城本町一丁目
第來萬年筆はウオタマン、オノト、コンクリン、ムーア等品揃あり
日英米獨 萬年筆專賣 眞繼商店
電話本局四八三番 振替京城四四一番

都の花石鹼

說明書進呈
正しき補血強壯增進劑
(腺病質時効)
ヨードブルトーゼ

發賣元 藤澤樟腦本舖
藤澤友吉商店
大阪市道修町二丁目
大瓶五百瓦
三圓五十錢
小瓶二百五十瓦
二圓三十錢
各地藥店に有り

滿洲の柞蠶

社安東支局調査

重なる產地と集散

【安東】滿洲に於ける柞蠶生產の地域は明かに二大別する事が出來る、即ち地理的にありて遼河に分れ居る、學的によりては生產の密度によつて成る、此の地帶の最も主要なるものは

遼河區域　の東部地方であつて遼東及び安東地方の殆ど部分を含み東西約八千哩、南北百五十哩であつて、遼河（遼河の西に近く安奉河の一流）の下流地より本溪及び鳳凰城の節都である奉天の東、遼東の丘地に至る一帶の地である、此の地方は概に最も近き營口の東南山脈地帶を以て最も柞蠶飼育に適當なる地と支那人は信じて居るらしい、復州、岫巖、蓋平の諸都市及び海城は柞蠶繭取引の中心市場であつた、甚等の都市は柞蠶外貿易の集散地ではなかつたけれども生產取引の點とで

商業通路　を有し且つ其の距離が近い爲めに柞蠶絲は主として牛莊より輸出せられたのであるが、歐洲大戰後は海外貿易に一變化を來した爲に現在は殆ど總て鐵路安東に送られて、安東は事實の上に於て滿洲の一の柞蠶取引地と變つたのである、海城は牛莊を去る事八十哩、營大を距る事四十哩、安東より北部に鐵の集散地である蓋平は牛莊を去る事二十四哩の地點にありて、今も滿洲の部に於ける市場として重きをなして居る、以上は第一の產地であるが

第二產地　は遼西の一部分を含むものであつて、此の地方丘陵地帶に於て集まる柞蠶の產額は到つて僅少であるから一般世人の注目を惹かぬようである、而も此の區域に於ては何等肥沃する材料はないようである滿洲に於ける柞蠶繭の產額は其の年々の影響によつて一樣でない事は他の農作物と同樣である事は勿論である、而して普通の年產額も日本と變ひ完全なる統計數額の徵すべきものがない爲め正確なる數字は不明であるけれども約十七萬籠乃至

二十萬籠　に達すると稱せられて居る、最近大正十年同十一年の數によると此の內安東縣に出廻るものは約二割で多くて五萬籠位と見る事が出來、先づ平年作四萬籠位と見る事が出來よう、左に大略調べの各市場に出廻るものを擧げて見ると左の如きものであらう、安東縣下の大河郷、龍鳳坊、佛爺廟、三股流、大樓坊、小樓坊私荷等、東平河等より安東に集まるもの七千籠乃至八千籠、寬甸縣下の長甸、永甸、大荒溝等より

安東縣に　出廻るもの約一萬四千籠乃至一萬五千籠、鳳城縣下の二驛子、四驛子、小黑山、大黑山等より安東に集まるもの一萬三千籠乃至一萬四千籠、岫巖縣下の東南部より安東に出廻るもの六百乃至七百籠合計三萬五千乃至三萬八千籠は稍正確に近いものであると見る事が出來る爾餘の繭は各生產地によりて消耗せられ又は芝罘に輸出せられて消化せらるゝのである

木材取引活氣を呈す

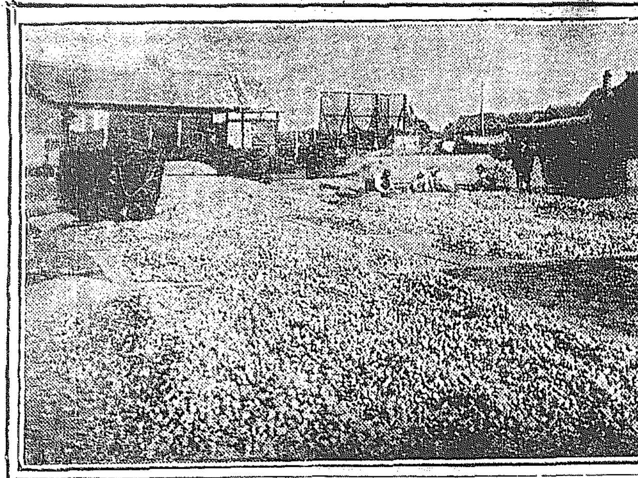
採木公司値下の結果

【安東縣】安東縣に於ける鴨綠江材の取引は天津山東方面にありては價の減價により一時取引杜絕の悲境に陷りし安東縣も既に一轉落を告げ北京の政局も前途悲觀たる大動もなき見込み付きたる爲め一般の木材商は昨年

前途に遠慮　する處なしとなし漸々買ひ進み來りたるも昨今當分日和見の狀況にありしが天候もを以て轉機を顧慮して買ひ控ます我兒の御役に非常の打擊を與へたる爲州に入り鴨綠江の出水澁滯を大陸稍閑復の曙光見えたるを以て前途の困難さへ除去し得ば必然買ひ進むべく氣配あり一方滿洲方面は七月以後鐵の購工事起工せらる可きを豫想し相當の御賑きあるべく期待せられたる滿鐵の工事は七月中旬に至るも敢て出現を見ず滿洲は本年中更に木材の需用を喚起するが如き事なかるべし又

朝鮮方面に　ありては依然官公衙民間の建築界旺盛なるも何分亞米利加材の侵入、北滿材の需下等に安隨せられ鴨綠江材の需用は相當變化を極むるに係はらず木材商の手に殘る利益は殆ど皆無の狀態にあり之を一尖先き去る七月七日より採木公司は北米利加材、北滿材に對抗する目的の下に原木に對し相當値下を斷行したるを以て買ひ取りは別として地場に於ては急に景氣旺盛となり茲一週間以內に六七十萬圓の取引契約を見たり今後の値下が奈邊まで

其の影響を　見るかは不明なるも或は內地輸出に一の光明を投げたるものゝ如く今後の製材業者は大いに發展の餘地あるべしと觀測せらる



安東縣の柞蠶選繭

學校組合會議

【新義州】新義州學校組合會議を二十四日午後一時より府廳樓上に於いて開會左記案件に付協議する處ありたり

大正十一年度組合歲入出豫算追加更正に關する件

小學校蒸汽暖房裝置工事契約に關する件

哈爾賓取引所

【奉天】其の後哈爾賓取引所問題は支那當局との交涉も至極良好に進捗し又其の糧穀取引所設立問題も順調に進んでから現物市場丈けを十二日午前十時から開場する事となり直接へは哈取哈信託奉天交易所奉天證券銀を土臺し延期へは奉天交易所奉天公株式奉天取引所、奉天證券及び鐵路大改めを上場する事となつてゐる、而して定期市場は本月中に其の準備を完了に至るべきたる上來月初めから開場する豫定である

南鐵連絡改正

夜行も發車す

【光州】南朝鮮鐵道光州松汀里間の列車と湖南線を接續させる爲め時間の物は一日限後れ旅客の不便多大にして之れが爲め鐵道當局は改正してたるの觀あり光州人士は一驚に趣つて鐵道當局に迫り之が改正を促したるに當局も亦其の不便を感知して近く改正する事に決し々列車と同時に臨時發車する事に決定したが湖南線は九回往復であるのに南朝鮮鐵道は之れに伴はざりしも近々改正して殊に夜行も發する事に改正する筈で鐵道の曉には光州人士は多大に喜悅するであらう

低利資金

五百萬圓

東拓より愈融通

【奉天】滿洲聯絡聯合會が上京運動中の低利資金も士岐總長並に大藏省其の他關係當局の盡力とによつて東拓から五百萬圓丈けは融通して與れる事が確定したと廿一日士岐總長から奉天商議へ對し通知があつた

緬羊飼育狀況

【海州】黃海道に於ける官付緬羊飼育者で熟州郡馬山面に牧羊場を有する當業者崎俊雄氏は蒙古種の毛質佳良ならぬのに鑑み繁殖を計ふべき計畫の下に今回米國產ブラックヘースト種牡二頭牝十頭を輸入し鋭々繁殖の爲努力しつゝあるそうだ現在の飼育數は百九頭あるも概して繁殖成績は良好である

新義州守備隊新築

新義州守備隊兵舍新築工事は設多間組出張所三好伸吉氏の請負となり本工事に著手すべく第二十師團より安井技師外五名の監督員新義州に滯在中なるが該工事は本年度內に成るべく諸外期までには落成せしむべし其總坪は六百餘坪、二階で二百五十六坪にて其の工費は約十五萬圓なりと（新義州）

大田郡廳改築希望

【大田】大田郡廳は衛合當時假郡廳として建築したるものを郡廳として使用する事となりたるものにして從つて廳舍に腐朽を告げ執務上の不便尠からず又他の官廳は全部新築をなしたる關係上一層外觀の不體裁甚だしければ大田の體面上新築を希望し居れり

清津に蒸汽ポンプ

【清津】かねて大阪市の藤田ポンプ製作所に注文中の自動蒸汽ポンプは九月中旬清津到着のはづ、價格一萬五千圓、全鮮に於て京城に二、平壤と釜山とに各一臺ある外他に見ざる優秀なる機關で、一分間十一石三斗餘の放水、五町餘に到達するの力あり、清津の消防隊では一日千秋の思ひで此の機の到着を待ち構へて居る

全南平博受賞數

【全南】全南の平和博覽會に出品した點數は五十二點で內受賞したものは二十七點であるが金牌が一個、銀牌が二個、銅牌が九個、褒狀が十五點である（光州）

淳昌警察署落成式

【全州】全北淳昌警察署は豫て新築中の處昨秋竣工を遂げ去る十七日落成式を舉行し全州よりは稻川警察部長、鹽田衛生課長上杉高等係長其他多數の來賓あり式後警察官大會ありて淳昌では未曾有の大盛況であつたが十八日は同地警察署及び郡なる市民の發起で前記の人々を招待し盛宴を催した（光州）

燈籠流しと馬山の海開き

【馬山】昨晚初めて試みられた馬山の海開きは福壽寺峯英師の主唱の下に府民の援助を得て馬山灣で行はれたのであつたが頗る盛觀を極め山紫水明の夏の海の催しとしては最も有意義にして海の馬山の紹介にもなり避暑客に娛樂をも與へ土地繁榮めて相當は催しである點を以て馬山の海開きの一にせむとの說が出で昨年は昨日の午前に行ふこととなつた時間は本月廿九日開所は馬山驛の一隅で金融組に數萬の燈籠を流し水浴場に設けて各宗の僧侶が讀經し會衆をなし水泳大會の準備があると云ふ趣向である又一方花火としては打揚及仕掛煙花、提燈、手踊其の他種々の催しがあるので當夜の賑はは海陸共に非常の盛況を呈するであらう

交通衛生宣傳

【全州】全州警察署に於ては來る二十六日夜を期し交通及衛生宣傳を一般に徹底せしむるため普通學校生徒百二十名小學校生徒八十名の提灯行列を舉行し入場者りの病院では生徒に宣傳演說をさせ問家に宣傳ビラを配布し之を徹底せしめることを各町內代表者と協議し每月必ず一回此種會議を開くことにした（全州）

特種枕木を約

鴨綠江採木公司は愈々京城に執行したる京城管理局の枕木入札に於てポイント用特種枕木約九千丁時價三萬四五千圓のものを落札し目下其の製材を急ぎつゝありと（安東縣）

覓博士動靜

帝國大學教授法學博士覓克彥氏は既報の如く十九日午後八時半より當地公會堂に於て建國の精神なる題下に於て約一時半に亘る大講演を試みたるが新義州智識階級約五百名の聽集あり非常の感動を與へたり因みに同氏は二十日午前と自動車にて平北知事、前田警視等と平安神社を參拜市中を巡覽し午前中義州に赴き午後新義州發の列車にて元山に向け出發せり（新義州）

谷村大佐來新

谷村平壤步兵第七十八聯隊長は新義州、楚山間に駐屯する各守備隊檢閱の爲め二十日午後九時五十分着列車にて來新せり（新義州）

安東縣より

靜山生

◆醉はぬ時は處女の如く大人しく否んで醉へば猛獸の吼ゆるが如く暴戾暴吹を一身に集めて居た名物男の國境通信の西浦君、領事館に納付した保證金の五百圓二通の領收證を二つに使ひ分けたと云ふので安東縣警務署に睨まれ那事被告人にするぞと脅かされた、根が正直の男丈けに、西浦君の一諾大きい債權者と自ら稱する櫻井三男君に其の城を明け渡すべく決心をした、實は餘儀なくされたのである

◆櫻井君が安東縣警務署に提示した債權は金一千二百圓也、外に安東印刷所に於ける代不足が六百圓也、家賃電燈料の不拂が二百圓也、外に合計金一千九百圓也、外に國境通信の營業權の代償として櫻井君から西浦君に對して二百圓を提供すると云ふ事になつたとやらで、櫻井君は國境通信の全債權を二千百圓を引き受ける事と先づ決定した

◆問題は櫻井君から警務署に提示した一千百圓の債權にある、この一千百圓の內には領事館に納附してある保證金が五百圓、現に西浦君の名義にはなつて居るが其の現品は架設の當時より櫻井君の自宅にある電話七百四十七號の時價四百圓、合計九百圓と云ふものは據保返りとして浮きて浮いて來るのであるから、實際櫻井君の債權は二百圓しかない譯である一日瞭然、警察小學の三年生でも判るその九百圓が問題となつて來たに問題は解決して居ない

◆櫻井君と襯作君と中村君と三名で經營する筈で國境通信の代りに新に許可になつた國境新聞の認可が來る八月七日に創號を出す筈であるが當地の新聞に寄附した文面に見ると當滿鮮聯報の創刊に際して非理極々中傷的流言を仕けれ殊に身に覺のせし國境通信の經續若しくは獨立になりと稱するものあるも本社と國境通信とは絕對に何等の關係無之これ等流言の爲めに本社は多大の迷惑を蒙りつゝあるものに有之候右併せて謹告致し置き候也とある

◆恐るに櫻井君からは許可後二週以上にもなるが印刷の會社に付拂ふべき六百圓も拂はない、西浦に交附すべき國境通信發務所の料の二百圓も仕拂はない、況んや當然擔付かべきて浮いて來た、九百圓をも支拂はない、櫻井君は何かと云へばすぐ警務署を振り廻して客を左右に託して其の決の訴案を忌さないので、西浦君も觸して其の支拂要求の告訴を起すと意附いて居る相だ

◆一方西浦君も本業の懷に批難すべき點はあつたにしろ、一新聞の主幹者であつたし、櫻井君や、福原君や中村君も一新聞を創刊せんとする紳士であつて見れば僅一千圓內外の金錢の爲めに決延を煩はす程の問題ではあるまい、公平無私、民衆健全の輿論を造成し指導すべき新聞紙の方であるから、頭を碎かれた蛇の如く何時までも西浦君を苦しめず、櫻井君を飛めすものは出させ、引き込むものは引き込ませて双方目出度シヤンくと手を拍たせた方が宜しからうとの評判である

元山より（四）

京城師範學校臨海教育團

アカシアの木蔭に犬が舌を出して寢そべつて居る海濱に出ると一種の潮の香が懷しく思はれる。櫻桔色の空には一點の雲もない。微風の顏は輝々と光つてゐる。

稀の如く泳を流した樣な海面に飛込みを立て飛び込んで行く數多の肉塊泳つて居た紅顏の數號は晒鳥された然し百有餘の健兒がいくら騷いでもあばれても、大海は一微笑するに過ぎぬ、自然は大きい、午後はかなり大きな波が出た

歸途水產試驗所を見る夕餐附近の泊地が濟廻した。明日からは更に海の間にしさを增す事であらう。

地方集會

▲尹代の官民招待（奉天）　張作霖氏は去る十九日午後七時半から邦人官民有志を多數に招待し盛宴を張る

▲趙爾巽氏渡滿（新莊）平安北道知事新莊總領事館以下警察署長と新莊分署の在民國領事館趙氏を正賓とし綏新亭に於て送別會を開きたり

地方人事

▲石崎久三郎氏（株式會社石崎商店社長）　十九日京城へ出張二十二日歸安（安東縣）

▲福田長野縣立中學校長　二十一日來安鴨木學校の東道にて各所視察（安東縣）

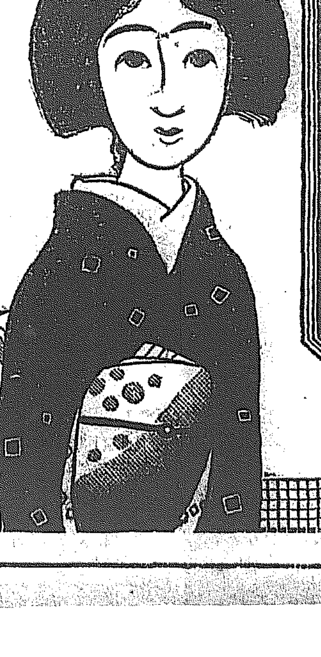
▲安田全北道知事　內地各縣視察のため二十二日出發（全州）

一番よくきく

日ヤケ止は

クラブ洗粉本店謹製の

クラブ美身クリーム



此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くも

皇后宮職御用品

たるの光榮を擔うしつゝあり……

優良な技師に依て作られた優良な品

學問は無限なり

學問は無限なり

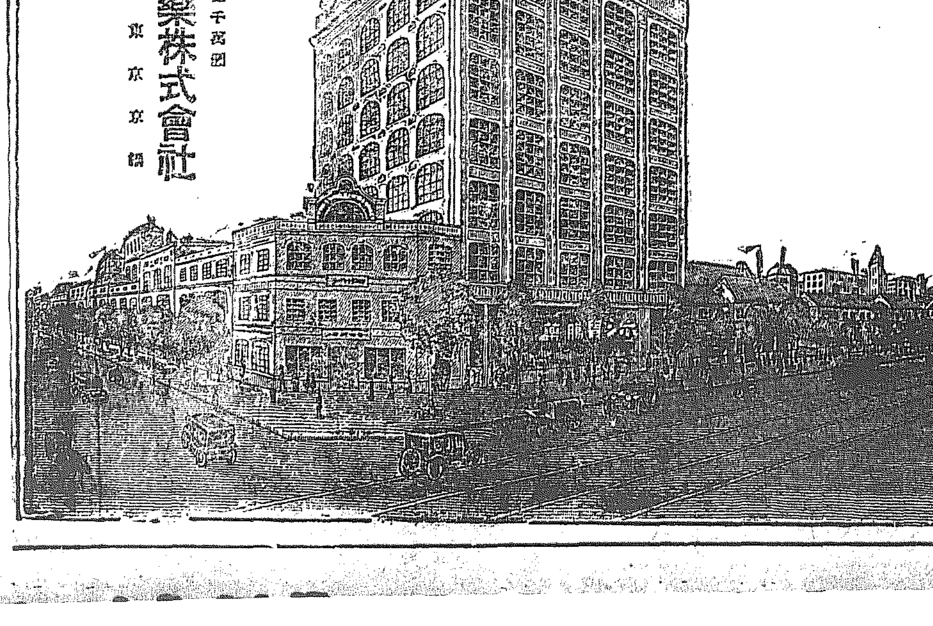
學問は勝利なり

此の二ツを標語として、我が星製藥株式會社は常に優秀なる學究者を聘して製藥の進步發達に努力して居ります。

我ホシ胃腸藥は其等學究者の細密なる研究により成れる現代に於ける胃腸藥中、最新最優の有名藥であります。

胃病良藥

ホシ胃腸藥



資本金五千萬圓

東京京橋

星製藥株式會社

世界に類のない 水を濫費する國民
水の恩惠を蒙つた此の事實を 京城府民は何と見る

日本人程水を濫費する國民は世界の何處にもない、水に對する無節操不經濟は直に他の幾多の惡習慣の母となるのである、水道の栓は彼等の自由に操るに任せてあればとて彼等の濫費所は恰も千に見えぬ神の石の如く乾く遑がない試みに京城府内の風呂屋を見ると水に對する國民的濫費心の端的に現れて居るのに驚かされる彼等の水に對する日頃の無節制は軍隊生活、航海生活の場合に如何に不自由を感ずるであらうか

昔楠正成が千早城に立籠つた時先づ飲料水に對する節度を守らしめた事が歴史に出て居るが是は正成のみではない古今の武將で少し思慮をめぐらす程の人は陣中籠城の時は勿論平素の生活に於ても瑣末な事にまで皆十分の注意を加へたものである、乃木大將は手洗水の餘りで雜巾を絞り出して後之を庭の草木に灌ぎ只の一滴だも無駄に捨てなかつたといふ、又本願寺第八世の蓮如上人は如何なる嚴寒の朝でも手洗は必ず冷水を使ふた或嚴寒の朝侍僧が温湯を侑めた所『冥加なし』といつて用ゐなかつた其時『水は冷たき方こそ心地好きものぞ』といつて定量以上には一勺だも浪費しなかつたといふ二宮尊德も水に對して謹嚴なる節約家で只一碗の水も贅澤には使はなかつたかの『江戸は水を買ふ所即ち水を賣る所』の逸話が殘つて居る大賢ソクラテースが一兵卒となつて戰場に出た時戰が罷んで兵士が皆渇を訴へあちらこちらと搜し廻つて漸く小流を見出したので皆先を爭ふて川に走つたがソクラテースだけは諸に立つて飲まうともしなかつた、他の一人が怪んで何故飲まぬかと聞くと『僕も喉が渇いて堪へ兼ねるが此處ぞ一番我が克己心の試錬時と思ふて抑制して居るのだ』と答へた話は有名である些細な事のやうで而も大なる教訓を含んで居る、日露戰役の際日本の兵士に多數の病者を出した原因を調べて見ると其の大多數は給與の水に飽足らないで路傍の井戸水などを飲んで赤痢や腸加答兒の類を病んだのに基くといはれて居る今次の世界大戰爭は三百萬近い大軍を動かして居るが爰に驚嘆すべきは飲料水の給與任務であるカリパリシアン一帶の大谿谷に配置せる大軍に對して何よりも困難なのは兵站任務であつたが然し善く其任務を完ふして些かの遺憾なきを得たのは其任務に當る者の努力も努力であるが一つには參加列强の兵士が日頃より飲料水に對する節度習慣を國民的に養ひ來つた結果に外ならぬといふ、これを聞いては流石の日本國民も顔を赤らめずには居られまい惟ふに水の濫費は延いて餘他の諸物を濫費する惡因素となり又人類生活を窮地に導く結果ともなれば深く注意して少年少女の時代から水を大切にする習慣を養ふ事が第一である、これはやがて總ての濫費浪費を防ぐ素因となることを忘れてはならぬ、

金剛山毘盧峰 丸山晩霞氏筆

婦人よ自覺して 家庭の冗費を省け
物價引下げの一助となろう
嘉悅孝子女史談

一家の經濟と云ふ事は家庭の婦人にとつて最も重大な仕事であります この方法如何に依つては家の繁榮衰亡に係ることであつて殊に現今の如く不景氣にありながら諸物價が少しも低落しない時に於ては

消費を 司る婦人は眞先く自覺してこの方面に多大の注意を拂ひ大に研究改良する必要があるのでありますけれども現在の家庭婦人にはまだく之れに心掛るものが少く冗費をかさませるものが多い事は遺憾とする所であります、由來男子が生産に努めれば、女子は消費に務めると云ふ樣な譯で文部省邊りでも今度女子に經濟を徹底的に敎へやうと考察して居るが今の日本の敎育が間違つて居るのですから駄目ですそこへ行くと昔の人達の方が經濟は比較的うまくやつてゐた樣でありますが今は一般に

贅澤に なつてゐて周圍から始られ一面文化的と云はれるのでせうか新しいものか便利なものを見せられると途に女の弱い意思に虛榮が入り込んで意識しながらも不經濟の事を運ぶやうになるのであります、それを目下の婦人にとつて止むを得ないとするのは非常に誤つたことであつてさうした周圍の惡い風習を壓して飽まで一家の經濟と云ふことに頭を置くのが最も肝要なことであります、それに物價の高いのは女の

虛榮に よると云はれても仕方がないのです此際婦人はモットく自覺しなければならないのであります、それには婦人は嚴しく責任を感じて必要以外なものは求めずに流行を追はず自分から相應な衣や娯樂物等をせずに何事もその分に應じて萬事に節約を旨とせなければなりません、家庭婦人のやり方一つで物價も下るし延いては難しい貧困問題も解決されるのであります、それ故高い

物價の 綾羅や服下を女が着して見せ様と言ふ事を切に慎むのであります、此れは實際問題として決して難かしいものではありませぬ、着物等は一枚のものを縫ひ替たり仕立直しをしたりして幾度も着る樣にして極力冗費を省き外出着なども一枚ときめて之れを何處へ出かけるにも着て行けばそれが遂には訪問着となつて了ふのであります、それを一般の婦人は着物には年中

並大抵 でない苦勞をして居るのは氣の毒な位であります、それはかりではなく何を苦しんでか暑い最中に高價な羽織などを着込んで女子の服裝美を失はさせて居る事は笑止千萬な事で誠に不經濟なものであります、家の如きも月收の一割五分位を適當として居るのに三割四割迄出しているのになると五割も出す樣な馬鹿らしい事を平氣でやつて居るのですから家計は益々苦しくなるばかりであります、食事も徒らに金を掛けたものより

野菜類 の樣な安價なものでも心をこめた料理の方がどれ程嬉しいか、それ故婦人は總ての方面に生きた金を使ふと言ふ事が必要であつてお互に樂に世を渡る樣に心掛けなくてはなりません

髪を洗へ 布海苔と饂飩粉で

暑くなると髪から一種異樣の臭味を發散する人があります、之は腋臭と同じく病的の人もありますが多くは不潔にして置く結果から來るので病的の臭味は専門の醫療に待たねばなりませんが、不潔から來る臭味は少しの注意と手當によつて防ぐことが出來ます、髪を洗ふには石鹸洗髪粉などがありますが、石鹸は髪を洗落し過ぎて毛を損するとか少しの加減で落ちこちれを生じて困難する場合が多いので一般に常用されては居りません、洗粉はいろく賣出されて居りますが、多くの品にクレーが主材で、よくは落ちますが毛を痛め折れ毛を生じ或は毛を赤くする弊があります、布海苔と饂飩粉とを混ぜて之を溶かしたもので洗ふがよろしい、之は毛を痛めず汚れをよく落して理想的の洗髪料となつて居りますけれども之ばかりでは非常な汚れを一度に落し切ることは困難な場合がありますので時には石鹸を適當に使用してそれから此の液を用ふる場合もあります

國際航空條約と我飛行界

【東京電話】去月國際航空條約批准され日本にても航空家の爲め適當の[illegible]於て目下之が審議を急いで居るが確聞する所に依れば各文武官の意見を[illegible]めて俸給年額全部に達せしむる事に改正し又現在俸給令は尚考究すべき點妙からず殊に俸給率は依然低率な[illegible]

產婆のみを信頼せずに
必ず產科醫の立會を求めよ
初產のみに重きを措くは間違ひ

日本の家庭では初產といふとかなり注意して、家族も姙婦も相當な準備をし、產後の養生もするですが、出產の回を重ねるにしたがつて故障が起り易く、五六人目のお產で失敗する人が少くありません、それで產といふものは前の產が輕いからといふて、決して安心してゐるものではなく、何回目でも新なるものであるといふ感じを持つてゐなくてはなりませぬ、所が日本とドイツと同じやうですが、財政上の關係な家庭でも出產の際は產婆に一任しておいて異常產になるとあわてゝ醫者を呼ぶのを通例としてゐますがこれは大に考慮すべきことであると思ひます、たとへばはじめ安產であつても出血がひどいとか、胎盤がなかなか出ないとかいふ場合に醫者を呼ばねばならぬのに產婆その人の怪しい自負心から醫師を賴むのは無能な產婆だといはれはしないか、信用を墜としはせぬかといふ懸念のために消毒さへも不完全な手で『私がお預かりする以上は醫者をよぶとは要りません』など自慢していますが、愈々危險になつて醫者が來る時分には、すでに適當な時期を失して母子共に危い生命を失ふことが往々あります、イギリス、アメリカでは出產の際は產科醫を招きます、又產婆と姙婦の看護は十分に習得されてゐます、日本とドイツは產婆と醫師との職權が定まつてゐて產婆が扱ふと罰せられるのですから、產婆にのみ賴らず、安產でも相當の醫師の立會を求めるやうにしたいものです、とにかくたとへ年兒を生んだとしても、一年一回でしかも產褥の期間は通常三週間の養生で十分なものとされてゐますので姙婦のある家庭ではこの點に注意してほしいものです

婦人の大使館員 日本で嚆矢

今回日本の米大使館附に任ぜられたモードマイルス嬢は明日來着船プレシデントリンカーン號で東京に來る筈だが東洋に於いて婦人大使館員の嚆矢である（華盛頓來電）

[illegible]の附近に漂着した漁船に死體を發見し水上署に屆出でたが死體は推定年齡四十歳前後の鮮人男子で死後二週間位を經過し全身は殆ど腐爛して何者とも判明せぬので水上署に持ち運び各方面へ心當りの照會中であるが去る九日慶尚北道東部面多大里漁業者金允寶（四七）が釜山を經て内地に航行の目的で居住所を出發し途中に於て霧中に迷ひ行方不明になつたのが此死體ではあるまいかとの推測である（釜山）

三人組の掏摸 嫌疑が晴れて放免

京城南米倉町一三七趙泰鎭（三二）京畿道廣州郡某部面安榮碩（三二）が共謀して黃興奎（二）を手先に使ひ大阪府內及び阪神の電車汽車中にて掏摸を働きたる嫌疑にて去る一日夜釜山驛に於て致された事は『紳士を裝ふ三人組の掏摸』と題し既報の通りであるが同署では三名を十五日間の拘留に處し趙の勤務先なる大阪市天王寺出張所の所轄署に照會の結果右の如き犯罪事實なく直に放免されたるやにて保證者は昨日本社へ出頭し右記事を述べて訂正を申込んで來たので該記事は一先づ取消しておく

朝鮮にも太陽觀測所
を設置することに決定した

鹿兒の新城博士の力說した太陽觀測所に就て文部省は朝鮮及び福岡外一箇所に設置する事に內定した（東京電報）

善男善女に護られて 朝鮮佛教大會の奉佛式
本町から永樂町、鍾路大通へ

朝鮮佛教大會の奉佛式は既報の如く二十三日午前十時から盛大に擧行された佛像の寄進者丸一吳服店では朝來佛像を安置して香花を捧げ南山本願寺の青山和尚を請じて讀經供養をなし大會よりの御迎へを待つ內に佛教大會の方では導師及び大會師が導師となつて京城附近各寺刹より集まつた百餘の僧侶と佛像を護りつゝ長谷川町の會館を出で京城郵便局前より本町通に入り丸一吳服店に到着、丸一主人夫妻の出迎へを受けて佛像を迎へ永樂町を經て鍾路大通りを南大門に出で長谷川町會館に歸つたのは午前十一時頃で當日は炎暑にも拘らず善男善女の集まるもの無慮二千餘名に達し佛像を守つて大路を練り行列約五丁の長きに亘り沿路の見物人は堵をなし全く空前の盛況を呈した

間島地方 暑熱酷し 農作物は申分なく豐作ならん

間島地方は土用に入つてから俄に暑氣が增し來り古老は二十年來の暑さであると云ふてゐる然し農作物には好適の模樣で此模樣ならば豐年であらうと農民は喜んでゐる（間島電報）

阪神電鐵 從業員怠業

阪神電鐵從業員は幹部の態度に憤慨し約三百名は二十四日より遂に怠業を決行した（大阪電報）

家庭覺帳

◇飯櫃の香を消す法 新しい飯櫃は木の香がして御飯の味が惡いばかりでなく夏などは早く腐ります、それで米糠を二三合お櫃に入れて二週間ばかりそのまゝ置くと匂ひがとれます。

◇やけどの手當 鼻血がひどく出る時は大根おろしを茶碗に二三杯位布巾のやうなものに包んで後頭部にのせておくと止まります。

少年の溺死

安東縣四道溝通五丁目一番地鐵工業宮崎政一長男宮崎[illegible]は去る二十一日午後零時半頃六道溝發電所の貯水池に遊泳中誤つて溺死した同人は安東小學校[illegible]

鮮人死體漂流

二十三日朝釜山入港の連絡船新羅丸が[illegible]

苦熱を避けて
京城公立高等女學校 元山臨海教育園

初めて結んだ旅寢の夢 【第一日の記】

◇晴やかな二十二日の朝バスケットを握つた嬉しさうな顔の持主が何處からともなく集つて南大門驛頭を賑はしたやがて京元線列車中の人となり思ひくに群を作つて話し始めると間もなく發車した。

◇折から角珍しさうに車中氣分に浸つた樂しみも沿道の暑さとで打ち驚されてそろく疲れの色とたどりさうであつたが若い血潮の所有者達は遂にそれを切り拔けて京城には珍しい青々とした山や淸らかな溪流に砕くる溪流や野花咲ける二千餘尺の高原を經て三時頃元山の人となつた。

◇宿舍にあてられた大丸旅館別館にのんびりと打ちくつろいで凉しい海風に吹かれては流石は……と思つたが一同數間の蚊帳內に床敷きつめた暑さは格別で初めての旅寢の樂しさとの交々の感に就眠が遮られてとんと先生に御注意を受けてしまつたのが今日の失敗の一つ（第一高女又子）

夏と婦人
其のかみに箱崎の濱で 背の君と舟を浮べた
忘れ得ぬ夏の樂しい思出
總督府醫院內科部長夫人 岩井八十子さん

◇『夏の生活といへば過ぎし昔が偲ばれます……』と六年前の新婚後まもない頃夫君が福岡の大學病院に在職せられて居た頃に音にきく千代の松原の海濱生活に白砂を踏んでの朝の潮浴びや夕べにボートを浮べて夫婦して樂しまれた其追懷を聽かして總督府醫院內科部長岩井博士夫人八十子さんは語る。

◇『今では三人の子の母となつてしまひましたし、それに醫者といふ職務は暑さを見かけて繁忙期に入り、內科になりますと格別なもので之からは日々病院の方でも患者の數は激增するばかりですから……幸ひ土地に海でもあれば又家族のものに身體でも不良い人があるといふならば止むを得ませんが、さもない限りには夫の多忙をよそに避暑などは心もとない事で殊に開業でもなさつてゐられる家庭は一入かと思ひます。

◇宅では又平素職務の外は研究に沒頭してゐますので、今日では全く家庭にありても家庭とは沒交渉で夏でも歸宅は六時頃で夕食を過ごすとすぐに又書齋に入つて少くとも十二時頃までには研究と首引きしてる狀態ですから私の毎日の仕事も出來るだけ主人に家庭の煩ひを少くさせる樣に努力しますだけで大抵朝の書齋の片付けを終つたら夕食の見つくろひをなし、あとは與へられてる三人の子の相手になつて過ごすのが日々の仕事で、子供達は大概夕べの八時頃には寢みますので就寢後だけ漸く多少趣味を持つて文學書を繙く位です。

◇衛生方面も兎角醫者の不養生といふ諺にもれない方で之といつて普通御家庭と異つたものもありませんが子供にだけは充分に注意してゐますが間食なども極く輕い菓子を與へ一切飲物と果物だけは取らさない事にしてゐますが子供達も幼い頃からの習慣で、たとへ來客があつて此の頃の際に目先に果物がちらついてもあれは大人の食物ですね』といつてる位で味を知らないものゝ樣ひな事には一向欲しがる模樣もありません』

◇紺絣の着物に白いレースの半衿をチラと見せた八十子夫人の容姿は淸楚なものでした、因に夫人は東京三輪田女學校の出身である。

曹吳兩氏の確執
開戰を見さうな形勢 支那政局更に紛亂か

[illegible]狀態は極めて險惡になつた蘇鏑からの報道に據れば、曹錕氏は密かに奉天の張作霖氏と通じ、武力を以て吳氏が密かに奉天に張氏を訪ひ

討吳の陰謀 に就て打合せて居ると傳へられ、或は遠からず何[illegible]らう、斯く確執の急となつたのは、齡に敵方の張文一派が吳氏と氣脈を通じた上、安徽派とも連絡を取つた[illegible]かつた張氏と提携するに至り一方段吳の氣勢の益々昂まり來つたのは當然の歸結であつた其處へ張氏も[illegible]

演藝案內

永樂町府廳前 電話三〇一四番 中央館
○當る七月十九日より特別大提供
○（日活）寫眞 教育 チヤリーの遊樂
○滑稽 久保田清、中野信近一座撮影
○新派 星の曉 全四卷 工學士荒木五兵衛は自己の期待を裏切られし事を根に持ち富井一家に對し總ゆる迫害を極めたされど富井の許嫁は身を犧牲として富井一家を保護すると云ふ
○米國フランクシーホール社作 大活劇 續映 獅子の群 最終編 第十三編 第四の記號 第十四編 生き埋め 第十五編 假面を剝く 生存慾の爲めに恐ろしき罪を作りつゝありしヴエルスカ男や富豪シンジケート團長ブールスジヨツトは如何なる審判を受けしか『不老美人の記號は?』『不思議の鍵の足は?』……
○實錄劇 櫻の宮仇討 二場 寫眞說明者總出 魚屋松藏宅 閻魔の宮仇討

京城本町壹丁目 電話五九七番 日活直營 喜樂館
廿一日より土用に因み納涼特別興行
實寫 聖都モスコーの火災
抱腹絶倒 センネツトの秘藏フネペンターピン チヤーレス バツシヤゴンクリン出演 口は調法 二卷
日活京都派力作 松之助十八番 活動雜誌七月號（一六二頁）參照 舊劇 一心太助 全五卷 江戸の華として末世迄も俠名を謳はれる勇みの伊達男の數奇を極めた生立ちより伏魔殿の運蘿柱生難破迄を呼吸をもつかせぬ松之助の大猛闘
米國ウイリアムフオツクス會社特作 既に各位の肝を寒へる物凄き ブライド 13 第三回 第五編 前篇の恐るべき海賊の魔手第六編 幻の鬼 猛毒蜘蛛の重圍に陷りつゝ尙ルースは花嫁達を救はんと船に逃れ又も進に依る危難からルガン中の突に陷る ルースは救はれ姉と塔上に
日活東京撮影所超特作 大悲劇 生さぬ仲 全編 榮華に走れる實母を忘れ生さぬ仲の心を悩ませる新派劇の名映畫 ○金土日曜の外連日晝間休業仕候

株式會社日活直營 電話二一一番 京龍館
當る七月廿一日より新寫眞公開
△喜劇 自稱豪傑 全二卷
△新派 木香三郎、小松みどり、大山武一派大努力劇
△新派大悲劇 新野崎村 全八卷 黑角太夫、筑前琵琶入り 十九年の生涯は彼の女に取つては只一つのページを繰り返すに過ぎなかつた。戀を捨てゝ彼れが死顏は今又茲に命を捨てた小三郎夫妻や寂しく父を葬つた七の兩眼には熱い淚が宿つた
メトロ社特作品 エリデユーゴデー氏主演 人情劇 惡魔の道 全五卷 堅き契いのもとにジムは學友のトムと共に遠く阿弗利加に旅行を企てたが旅を終つてロンドンに歸つて一人の娘を救ふ十數年後の其の娘は白人の子であつた事が
△舊劇 戸田新八郎 全五卷 市川延十郎、中村駒三郎一派出演 元和三年主の一人戸田新八郎が親の仇を討たんと江戸に出で大久保彥左衞門の助太刀に依り宿望を遂げる物語

洋畫專門 三友倶樂部 黃金館
當る二十二日より特別興行 二卷
○喜劇 ハリー・ケリー氏主演
○大活劇 空手のハリー 六卷 ハリー・ケリー氏大猛闘篇なり
○名手エデイポーロ氏力演 サーカス王 第三回目 二卷
○活劇 黒色の鞄 六卷 ユ社バタフライ映畫 獅子の爪牙
○メリーマクラレン嬢主演 クララアレキサンダー氏助演 ルス氏監督○彩色 耕す乙女 五卷
○文部省推薦教育映畫 ○文部省推薦 學校教育會○教育映畫 我が本邦唯一の大敎訓 皇國の輝 五卷
○小學兒童四十五聯隊三個中隊出演 悲壯なる兒童の犧牲 島根縣伊作村に起つた二つの哀話 悲しくも忘れし訓導の死 悲しくも兒の死 彼子の美しき職に殉ぜし訓導の死を犧牲で片腕を失ひ 從來の入場券今回御斷り申候 毎日晝夜の特別料金八十錢と六十錢

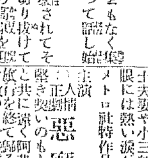
松竹キネマ株式會社朝鮮特約店 電話八七三 大正館
當る廿二日より特別大興行
○實寫 皇后陛下御西下の御實況 長尺
○喜劇 ボビーの田舍者 全二卷
新派大悲劇 藝者の誠 全五卷 哀話 青年銀行員と藝妓の戀可憐なる貞婦の苦衷母の自害悲哀極まる
◎大メトロ社創立以來の大傑作 文豪ヴイセントイバネズ氏原作 名優ルドルフヴアレンチノ氏アリス、テリー孃主演 默示錄の四騎士 全十一卷 空前絶後の問題の大名畫
◎說明者 竹本國夫 小中川愛光 宮島保 石田旭花
去る六月東京帝國館大阪朝日座に於て上映されて都のフアンを熱狂せしめた本映畫は絶對優秀なる事を茲に公言す○撮影費用六百萬圓出馬の人馬十餘萬頭を超ゆ戰場の撮影に特に建設されたる一村落を燒失した文豪イバネズ氏の謳歌せる世界混亂の大慘虐悲詩にして人類平和の福音を鼓躍せる世界驚異の一大名篇
◎御觀覽料一等壹圓二等六拾錢
◎勝手ながら本興行中從來發行の招待券は御斷り申候
一日十五日土曜日曜祭日晝夜二回

ねられぬ人
神經衰弱で夜眠れず多年苦しむ人其日から安眠できるキヽメ驚くべき奇藥 發賣本見本法書申越次第送呈 東京本郷イキ坂 松浦腦神經藥院

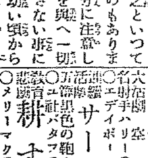
護身法
危難病難男女腕用自在 和洋武術の秘法を習得すれば護身健康の術にして其修養は最も出來ぬ人者も必ず[illegible] 東京市淺草區七番地 健勇會

TUYOL 治淋新藥 ツヨール
醫學藥學五博士證明 實驗檢定

やせる ヘミー新療法無代
身體に害無く不思議にヨクキク 男女ふとり過ぎてお困りの人は彼是れお申込み 東京府下 ヘミー藥院 郵券封入申込めば秘密に送る



七日で上手となる 珠算獨習秘訣
▲一週間で上達の極意 ▲どんな職業に從事いたしても珠算の上手な人は立身出世は思ひのまゝ下手な人は他人の前で恥をかく事が有る本書は珠算研究會で多年苦心の上撰特なる考案にて七日で寄せ算▲引き算▲掛け算▲割り算▲比例法▲歩合算▲利息算等を早く習ひ秘訣を始めとして說明しあれば誰にもスラスラと上達



特價 菊判二百七十頁上製大冊 定價は四圓五拾錢に破格の大割引 大阪市東區平野町八丁目 國益社

色白くなる
過酸化水素應用……化學的美膚料
ハーター過酸化石鹸
入浴化粧用……第一品質
東京蠶町 發賣元 泰昌製藥株式會社 大阪道修町 代理店 武田長兵衞商店 各地化粧品店にあり

下痢、腹痛 腸胃カタルには
夏季の常備藥 **健胃固腸丸**
大阪 東京 谷田春堂 全國藥店に販賣

痔疾專門 京城久枝肛門病院 入院隨意
京城明治町二ノ三二 電話本局二二〇二番 病院主三七二二番自宅用
院長旅行中ノ處歸院仕候

京城府南米倉町二百七十七番地
合名會社 大分縣物產商會
業務擔當者 中津留孫市
電話長三六一 振替京城六八四 略號オイタ（十）

（內科）（外科） **岩田病院** 入院隨意
附屬 沃度注射院 東京牧野沃度研究所直轄
正五位勳三等功四級 岩田末彥
京城長谷川町（電話一六二〇）

出版案內
文官 試驗問題集 送共七十五錢 代引八十五錢
イロハ字典付 鮮語自在 送共六十四錢 代引七十五錢
受驗用 修 朝鮮語會話 送共一圓廿六錢 代引一圓七十錢
中等學校 入學試驗問題 入學試驗答案 送共九十六錢 代引一圓十錢
中學 女學 高普 商業 補習算術 送共八十六錢 代引一圓
京城本町 振替二二二三 ウツボヤ出版部

債券 自宅保管は死藏にして危險あり
勸業債券の趣味は全くクジであり目的は增金にあり增金を樂しみに買入れたからには何處迄も目的運成の方法を研究して其手段を採らなければウソです其れには資金を固定せず當社の交換方法である債券の交換に限ります當社の交換は安全なる保管ができた上一通の債券で一年に六回又は七回の抽籤に併せ得られる事ができます
◎御案內御申越次第御送付申上候
東京市京橋區南傳馬町 濱田商事株式會社 電話京橋特長三二一二番

七月廿六日（舊曆六月三日）▲日曜 ▲乙未 ▲八白 ▲水曜 ▲暦注 丑寅へ友引 ▲壁

▼一白 ▲人の言に從つて進退する時は不測の禍ひを招く世話事一切禁物
▼二黑 ▲無事に過ぎて强合抜けする
[illegible]▲騒く騷擾大敗北を來す小兒病注意
▼五黃 ▲總して順調の日なれども後は諸事手控へて利口口論を戒む

…來るべきが最早時日が無きを以て航空局及び外務省にて猶理を極め居れりと

恩給と退職手當

行政整理の縮小に伴ひ生ずべき多數の失業者に對する恩給並に退職手當給に關し行政整理調査委員會に於て…年武官に於て十一年とし孰れも俸給年額の五割を給與する事とし之に要する額は年數を加ふるに從ひ一定率を増し職者は満廿四年に達したるものは孰れもるを以て現給に對し更に三割内外を増加し俸給生活者の安定を圖る可く右は孰れも來る四十六議會に提出さる可く略省議纏まり居れりと（東京）

曹錕吳佩孚兩氏間に隙の生じたことは久しい以前から、之が爲め支那政局は再び大なる苦悶に陥らんとして居るが、最近に至つて兩雄反目の…氏を討つの計を廻らして居たらしいとの事である、夫れによると曾ては呉氏の參謀長として要職に張作霖討伐の急先鋒を勤めた王承斌等かの機會に曹吳兩氏の間隙が實現されること無しとは言はれぬ形勢に在る、さうなると曹氏一派は益々總統を排して曹氏を大總統に祭り上るだと傳へられた所から、最も危險を感じたのが即ち曹錕氏で、呉氏の北方を捨て南方に就くといふ此新形勢を看て取つた曹氏が從來の行きに不快でな漸く其地位の恢復を欲して居た際とて、蕭耀南を中央に伸ばすには適當文氏や、氷炭相容れぬ呉氏よりも曹氏との握手が唯一の活路である、

本紙五千號記念 懸賞小說審査の結果

一等二等を廢して二篇を當選にした 賞金は二分して進呈

本社が曩に五千號記念事業の一つとして朝鮮文壇發達の爲めに懸賞小說を募集した所朝鮮は勿論內地各地よりの投稿五十七篇に達し之を審査員たる島崎藤村、本間久雄、杉森孝次郎三氏に嘱託して選評を乞ふた所三氏は先づ右五十七篇の中から佳作八篇を選出した上五月初旬より島崎氏、本間氏、杉森氏の順序に審査を開始した事は既報の如くである島崎氏は先づ『半島の自然と人』『潮鳴る半島』と云ふ順序に選し選外佳作として『光へ』及『林に歸す人』を選定し本間久雄氏は『潮鳴る半島』『半島の自然と人』の順序に選定し杉森孝次郎氏は兩氏の選定意見を肯定し兩氏の意見として**一等二等の等級を撤廢し賞金は二等分して兩作家に贈呈**する事にしては如何と云ふ事となり島崎、本間氏も之に同意を表し、此の意見を本社に致されたるを以て本社も之れに同意する事とし左の如く當選及び選外佳作を決定した

當選小說

『潮鳴る半島』　東京府下中澁谷　馬場明

『半島の自然と人間』　兵庫縣氷上郡沼貫村　富士澤けい子

選外佳作

『林に歸す人』　慶尙南道金海郡　北畠祝

『光へ』　京都市新町通松原　大藤榮一

賞金は最初一等に對して一千圓、二等に五百圓を贈呈する筈であつたが右の結果總額一千五百圓を二分し二名の當選作家へ各七百五十圓宛を贈呈した 因に右二篇の版權は最初の規定に基き當然本社に歸した譯である。

近日から順次掲載

當選の榮を荷つた二篇の小說 挿畫は鶴田五郎畫伯

本社募集の懸賞小說は別項の如く馬場明氏の『潮鳴る半島』及び富士澤けい子女史の『半島の自然と人』の二篇同等を以て當選したが掲載順は選者の合議に依つて『潮鳴る半島』を最初に『半島の自然と人』を其の次に掲載する事に決定した、以上二篇の文藝としての價値は當代文壇の第一人者島崎藤村氏の選評にも云はれて居る通り文壇の大收穫であり又よりよき朝鮮の報告書である 本社は此の小說を紙上に掲載するに當り、其の挿畫の揮毫を如何なる人に依囑すべきかに就き多大の考慮を拂ひ最近數回帝展及び平和博覽會に入選し斯界の一異彩として名聲頓に嘖々たる鶴田五郎畫伯に依囑する事となつた同氏は曾て本社繪畫部に籍を置き后遠く歐露、支那に遊び特に朝鮮の自然と風俗人情に深き諒解を有する人で本社の依囑を快諾せられたるを以て同氏の彫心の繪畫は錦上花を添えて入選の創作と共に近く讀者諸君に相見えるのである

審査員の審査選評

文壇の大收穫

『半島の自然と人』の如きは大きな堀出しものである

審査員　島崎藤村氏談

懸賞小說の選定は却々苦心を要します、それは作者の眞を見落す事のないやうに、最も忠實に讀み味ふばかりでなく、讀み味つた上に更に彼此に比較照して極めて冷靜な判定を與へなければ、ならないからであります、選定の結果は

當選二編　『半島の自然と人』『潮鳴る半島』

選外佳作　『光へ』『林へ歸す人』

以上の通りであります。『半島の自然と人』は極めて純なる心持で、假に家の深く見詰めた、朝鮮の自然と人事がナイブな筆つきで、描かれて居ります、書き方の如何にもたどたどしい處や、誤字だの宛字だのが可成りに多くありますが、そんな小さな疵を償つて、力強いものが、全編にあふれて居ります、そうしてあの地方の自然と人間の生活が、よく寫されて居る、寒い朝鮮の恐ろしい寒さの冬が去つて、自然と人間を甦らせるやうな、暖かく柔かな春が緩やかに歩み寄つて來る趣きなぞが如何にもよく書かれて居る、その自然の中で自分と、くつ付いたり離れたりする、微妙な變化が如何にもナイブに書かれて居る。小說の筋としては、必ずしも、奇なるものではない、獨歩の小說なぞにも、筋としては何んでもないもので非常にいゝものがあるやうに、『半島の自然と人』なぞも大きなスケッチとして見てもいゝ位である『潮鳴る半島』も亦非常に純な素直な氣持ちで書いてあるし、新聞の小說としてはこの方が前のものよりも更に通俗的とでも云ふべきものであるが、しかし却々いゝ作である、この二つの作は朝鮮を知つて居る人にも、知らない人にも、興味多く讀む事が能きると思ひます、朝鮮は我々內地人も又朝鮮の人達も、殖民地と呼ぶのを好まない、彼の歐州人が東洋へ來て、利權の爲めに獲取し占有する所謂殖民地とは全然その旨意を異にして居る內鮮の關係を冷い殖民地と云ふ言葉で呼び度ない斯う云ふ相互の諒解とか親しみとか云ふ點から云つても此二編は特に朝鮮と朝鮮人に對して親しい了解を持つて居り內鮮人に共通の親しみを與へるものだと思ひます、朝鮮に關する幾多の政策や齊遊は何れも理論に基いたもので、其處には內鮮人、別々に理論の根底に於て背馳するものがあるから、何處まで行つても冷やかな融和論たり、同化論たるに止まるものであるが、藝術を通しての了解は眞に靄々たる、和氣の融合を見る事が能きます、この二編の如きは此點から云つても內地人に取つてはこの上もなき、よき朝鮮の報告書であり、朝鮮人に取つても亦、內地人の朝鮮の人と自然に對する純な姿かな、心持を諒解せられて、豫想以外の好感を以て迎へられる事と思ふ。選外佳作の二編も何れも惡いものではない、紙の選者の點に於ては寧ろ當選二編よりも巧者に書かれて居り何れも、朝鮮に對する深い同情を持つて居ります。殊に『光へ』の作者は私の知人の友人だと云ふ事でした、非常の苦心と努力とを以て書いたのだから注意して見てやつて貰ひ度いと知人から手紙が參りましたので、よく讀みました、筋としては却々面白いし、筆つきも素人離れはして居るが餘りに作爲が多過ぎる、つまり當選の二つ殊に『半島の自然と人』などは生れて來た小說で『光へ』『林へ歸す人』なぞは作つた小說であると云ふ事が解る、私はこの自然に生れたものを愛する、『林へ歸す人』もいゝ作である殊に朝鮮人の獨立運動に對しても同情のある公平な同情を持つて居るが、矢張り作意が多過ぎた感がある人間生活の過程からピストルだ匕首だのと云ふやうなものを振り廻した失戀の悲劇と云ふやうな、激しい活劇ばかり描き出して書き列ねるのでなければ氣の濟まぬやうに新聞小說を考へて居た時代ではなくなつたと思ふ。終りに臨んで、今回京城日報社が募集した小說は文壇の大收穫であつて『半島の自然と人』の如きは殊に大きな掘り出しものであつた事を附言して置きたい。」

當選者の感想

當選したさうですね 私には可なり意外です

朝鮮に動く新時代の革新氣運をつ狙たのですが……と

『潮鳴る半島』の作者　馬場明氏談

懸賞小說『潮鳴る半島』の作家馬場明氏を下澁谷の居所に訪ふ

馬場氏は年齢三十五六歳位の紳士にて現に日本郵船の某關係會社に在職して居るが曾て朝鮮にも永く住して深く朝鮮を愛好して居るとの事である、氏は作の動機に就いて ボツリボツリと語つて曰く

當選したさうですね。あれが當選したのは、私にはかなり意外です。なぜつて、それは最初から冒險と云ふものを一寸遊してゐなかつたのですからね。いつ頃でしたか、古い京城日報を、ある友人のところでちよつと見たのですよ。すると小說の募集廣告がしてあるのです。朝鮮のものをなにか書いて見たいと思つてゐたところへ、あれを見たのだから、應募してみたいと急に思つたのですね。ところが四月三十日が締切なのでせう。しかしその時はもう四月の十七八日頃で、あと十日餘りしかないのです。そこで、一先づ斷念したのですが、私は朝鮮にはかなり親しみもあり、且、今の朝鮮の人達がなんと云つていゝか、一つのエポックメエカアスとして動きつゝあると云ふ事を常に感じてゐるものです。あのロシヤの黎明期に。ツルゲニエフが『ルーヂン』を描き、アルツエバセフが『ランデの死』を描いたやうに私もなにか書いてみたくて堪らなかつたのです。そこで、殘り十日間の中に、一つやつて見やうと云ふ氣になつたのです。それは斯うした機會は、ちよつと少いと思ひましたからね。しかし、これはかなりな冒險です。とにかく一回には、四百字の原稿用紙に四枚はたつぷり書かなくてはならない上に、百五十回となると、六百枚です。それを十日にすると、一日六十枚になります。プロットもまだ立つてゐないのに、そんな事が果してできるか？大なる疑問でした。しかし、とにかくやつてみる氣になつて、この十日間は自分の仕事を休むことにして、恰度その翌日から取掛りました。その日は、前日からプロットを少し立てかけたのですが、まだ思ふやうに行かないし、そんなことは云つてゐられないものですから、まづ原稿用紙に向つて見ました。前にも云ふ通り、書からとするテーマだけはしつかり握つてゐるのですから、机に向ふと、かなりすらすらと筆が運んで行きました。そしてその日は百枚ばかりを、その夜の二時頃迄にやつてしまつたのです。ようなれば捗たものだと思つて、その翌日も、やつぱり七八十枚はやりました、しかし、その間に、友人が遊びに來たり、仕事の方の用談がありましたりして、十日の中では、二三日はまるつぶれと云ふやうな日がありました。そこで締切日のあとの二三日を、一通り讀み返すつもりをしてゐたところが、四月三十日の夜になつて、とうたうそれもできずに、東京支局の方へかつぎ込んだと云ふ始末です。局員の方に松屋から買つて來た綴つた原稿用紙の儘でおあづけして、日比谷公園の方へ歸つて行つた頃は、さすがに頭腦がぼつとしてしまつて、ベンチの上で一眠りしたいと云ふやうな氣にもなりましたが、それから電車に乘つて自宅へ歸ると、いきなり家人に夜具を出して貰つて寢てしまひました。

『ほんたうにあんな無理なことをして、お前體に障つたらどうします』と、家の老人などが云つてくれましたが、私も全くさう思ひました。正直に申せば、これが家庭の趣味を中心としたものでなければ、もつと自由に奔放に書いたのですが、やつぱりさうした約束のあることを信じてゐますから、その爲に却て苦しんだのです。それに作者は毎日の連載に、なるたけ讀者の興味を殺がんずると云ふ點で、非常に意を用ひたのです、と云つて、あまり故意の作爲をするのは不純であると信じてゐますから、その中間を得るのに、かなり苦心をしました。と云へこれが當選圏內に這入つたのは、私は意外だと思つてゐます……尤も斯く以上はそれを期待しないものはないでせうけれど。

私共の考へは、たとへ自然なり人生なりが所謂如實に書かれてゐると云つたところが、それは新しい藝術としてはなんの價値もないと思ひます。藝術は所謂個性の表現に過ぎないので、強烈な個性の主觀に立つて眺めた自然や人生を、そこに新しい藝術的任務を負擔せしめて表現したところに、新しい藝術は生るべきです。藝術的とは、從來の有ふれた環境描寫と云ふ意味ではなくて、新しい社會意識から生れ培はれた題材を云ふのです。尤も私のこの小說がそんな立派な範疇に入れて論出した作品であるとは思つてゐませんが、私はさうした用意も、この作品の中に盛つてあることを申したいと思ひます。

東宮北海巡遊を了へさせられ

御召艦は皇太子旗を檣頭高く横須賀へ

本日は東宮殿下本道御視察の最終日にて室蘭製鋼所御巡覽遊ばさる午前八時四十分御召軍艦鹿島艦長の御先導にて製鋼所御着、田中將、權山伯黑田所長其の他所員のお出迎を受けさせられ同所を御覽ありさすがに東洋一の民間兵器製作所の事とて規模の大なる巨砲製作所其の他各作業に一々お目をとめせられ零時三十分御退出遊ばされた所より大砲模型同所製作の銘刀一口及び寫眞帖等を献納した斯くて殿下には室蘭中學に成らせられ各種の競技を御覽あり夫れより八幡神社を御參拜あり午後三時四十分恙なく北海道御視察を了へさせられ御召艦は皇太子旗を高く揭げて横須賀に向け御發航遊ばされ、第七師團長其の他本道官民有資格者は港外までお見送申上げた（室蘭電報）

酷熱と電話 呼數が激增した

最繁一時間の呼數が 五割增して八千五百回

京城郵便局電話交換狀態が此の暑氣で…調的に應答が遲い、障碍手配りが惡態だと非難の聲が高いので調べて見ると蒸し暑い交換室で常務事務員連中は大汗タラタラ云はずもがな左右の交換臺に迄も手を延ばしてお互に交換線は見るから蜘蛛の巣にコンガラがつて倚も次から次へと區切りなしに呼んで來る接續の表裏にも左裏にも紛續がないので話中の有無を問合せて居ると今度は一時に五個も六個もピカピカと呼んで來る、辛うじて接續した一線からは『何をグヅグヅして居るのか』と荒らゝかなけたゝましい聲が後に立つて居る記者の耳に迄も響く位に怒鳴り付けられて時々知らぬ間に汗の玉がハラハラと交換室に落ちるのを見ると停止辭職して居る事が一種の罪惡であるかの樣な感じをして現在交換の數を聞くとに歩を轉ずると十年十二月中の最繁一時間の呼數が五千七百度であつたのに此七月に這入つてから怎うしたものか遽かに八千五百度殆ど五割の増加を示し限りある接續線を以て限りなきと云つても宜い程度の呼び出に應じ難いのは實に無理からぬ事實だと首肯される其の上百四十名の定員中二十名に近き缺勤者があるので休憩時間など拔きにして大車輪でやつて居る加入者側にも同情するが交換事務員にも同情の價値が充分にある、

朝香宮殿下

（日本アルプスの絕頂からカメラを向け給ふ）

記者團圍碁會

京城記者團では二十三日の日曜日午後三時から奬忠壇甘泉亭で圍碁大會を開催した旅巻連二十餘名土用の最中に大汗タラタラ論を闘つて烏鷺の雄雌を爭はした勝つて自惚れるもの敗けて悪聲を揚げるものアツサリ見切りを付けて棄權するもの夫れは夫れは大盛況であつた各新聞寄贈の賞品日本酒其他の賞品を授與し歡聲を共にして無難に午後十時散會した入賞者は左の通りである

一等七勝一敗大庭、二等六勝二敗（抽籤）寺田一、三等長田、四等泥谷、五等山田、六等五勝三敗（抽籤）小宮山、七等佐野、八等森、九等安田、十等四勝四敗（抽籤）浦生態賊苦闘賞（八戰八敗）山田

瀆職署長送らる

瀆職嫌疑元雄基署長諸熊茂松は二十四日釜山丸にて清津に護送された（清津電報）

西四軒町の 劇藥自殺

未遂に了る

府內西四軒町一六四番地飲食店業原方雇人崔春福（二五）は二十二日午前十時半頃家人の隙に乘じて二階客間で猫入らずを多量に嚥下し苦悶して居るのを發見され最寄醫師を招いて應急手當の結果生命には別條なかつた同人は新町遊廓某樓の色香に迷ひ度々逢瀨を重ね關係を續けて居た所主人に發見されて意見された爲め浮世を儚んで厭世自殺を圖つたものと判明した

昌慶苑で蟇口を見て 誘き出して強奪す

東小門外の強盜犯人檢擧さる

二十二日午後七時過ぎ東小門外附近の山中に一名の鮮人を誘出し現金四十餘圓を強奪逃走した五人組強盜事件に就き所轄東大門署では急報に接すると同時に活動を開始し刑事巡查の非常召集を行ひ警戒線を張りこれが犯人嚴探中の處昨二十三日未明に至り犯人五名を一網打盡的に逮捕したことは昨報の通りであるが犯人は全南道務安郡外邑面丁錫會（二〇）同郡…代英（二〇）公北道洪州陽來（一九）忠南道唐津郡花面李大吉男（二〇）で當日被害者平南道成川郡崇仁面興仁里六七番地金俊雨（二〇）が昌慶苑に入園して此處彼處と遊覽中犯人五名が馴々しく近寄り一緒に遊覽する內大金を所持して居るのを認めたので諜し合せ昌慶苑附近の氷店に連入り少し許りの振舞をなし同道して崇仁洞附近の山中に赴き錫會が賭博を强ひたが被害者に拒絕された爲め業を煮し矢庭に同人に飛び蒐り懷中物を強奪した揚句殘る四名と共に同人を袋叩きにして逃走し府內逃避洞九八番地金昌根方に潜伏中を逮捕されたもので彼等は常に府內外を徘徊し田舍者と看破すれば刑事であると詐稱して金品を捲き上げ或は詐欺賭博を常套手段として居るものであると

…力なる嫌疑者として本署に拉致し嚴重に取調べ中であるが同人等の自白に依り遂に眞犯人なること判明し贓品を押收し引續き取調べ中である

他に情夫が 出來たのだと誤信し ナイフで刺殺す

高陽郡唐人里の椿事

犯人は其場から逐電して不明

二十一日午後六時三十分頃高陽郡東幕面唐人里の畑中で突如裂帛の如き女の悲鳴が起つて折柄の夕陽に彩られ現狀の草叢は鮮血に彩られ慄然として見るも無慘な殺人事件が行はれた 加害者龍仁郡龍仁面朴來英（六五）被害者府內竹添町朴定淑（三三）來英は年甲斐もなく三十餘りも若い定淑を後妻にして府內に住んで居た所家計不如意の所から長女先妻の子中總生が約二ヶ月前唐人里の農家に嫁入したので娘の家へ食客して居た見行の二十三日午後被害者定淑は夫と共に唐人里に來英を訪れ『家計不如意で離れ離れに生活する様なら是非離縁して吳』と離緣を迫つた、二人の間に數時間の押問答が繰返されて結局定淑の態度が强硬なので來英が遂切り他に情夫が出來たのだと信じ殺意を生じ定淑を誘ひ自宅から一丁餘の畑中に連れ出し再三復緣を迫つたが拒絕せられ豫て隱し持た刄渡六寸の銳利なナイフで定淑の腹部に突刺し白衣にサツと迸つた眞赤な血潮を見た彼れは逃げ惑ふ女を捕へ滅多斬りに切附けた女は其場に昏倒となつて絕命したが此悲鳴を聞付て定淑の母親がその畑中に走り附けると來英は更に兇器ナイフを振りかざし『お前も一しよに殺してやる』と切り附けんとしたので危く身を逃れて急を附近に告げたが部落民が馳せ附けた時は兇器を殘した儘加害者は既に逃走して定淑は身體數ヶ所に刺し大腿部出し無殘な最後を遂げて居た、東幕派出所からの急報に接した龍山署では直に眞犯人の逮捕に努めると共に京城地方法院に急報し酒井檢事は道野村警部警察醫と共に現狀に急行した犯人は遠からず捕縛し得ると龍山署では刑事が各方面に出動したが二十四日正午までには所在が判らない

衛生活動寫眞

道衛生課から派遣

京畿道衛生課では衛生宣傳の爲め二十六日から約一週間抱川郡楊州郡の僻要地にて活動寫眞班を派遣する由

消防手の水泳

京畿道保安課では二十四日から向十四日間毎日午前十一時より午後三時まで府內の消防手に水泳練習を行ふ由

不拂で警察へ

慶北道大邱府元町二の二三番地三益商會主東…（二七）は同金泉郡開寧面西部洞…一（二七）外一名と共に去る二十日午後八時頃南大門通り一丁目食道樂に赴いて大盃盛を吹かせ百十餘圓の飲食をしたが懷中無一文のことゝて支拂ひが出來ず遂に本町署に突き出され目下取調を受けて居る

支那紙幣 僞造犯人

逮捕さる

近頃西大門西小門鐵路附近で支那紙幣十圓券五圓券を大仕掛に僞造して鮮人に賣捌して居る事を逸早くも探知した東大門署高等係では數日前から三名を…活動を開始し…

懸賞附の人捜し

慶尙道蔚山市大黑座主後太郎長男藤本保多郞（二〇）は十七日親の金一萬一千圓を持出し家出した實父は三百圓の懸賞金を附け捜査中だが本人は首が細く右手中指が第一節から無いと多分娼妓や料理屋等に潜伏して居ないかと

坂井清氏の結婚

總督府醫院耳鼻咽喉科長坂井清氏は醫學博士吉木彌三兩氏夫妻の媒酌に依り女醫戶川錦子女史と婚約整ひ二十二日朝鮮ホテルに於て神式により結婚式を擧げ七時より知己百餘名を同ホテルに招待し盛大なる披露宴を張れり

本莊幽蘭講演會

廿六日から浪花座で

最近入城して龍山櫻座で講演會を開いた謎の女本莊幽蘭女史は來る廿六日から本町五丁目浪花座で講演會を開催する由演題は左の如くである

▲世界の寶庫南洋諸島土產話一席 ▲處世哲學人心反射鏡一席 ▲痛快淋漓問題の女總まくり一席 ▲罪惡の告白本莊幽蘭伺顧談一席

運動界

全仁川軍慘敗

立敎野球團は廿三日午後下仁同日午後三時山根町グラウンドに全仁川軍と會戰京城に於ける立敎軍の戰跡にみて全仁川軍の努力に多大の期待を繫れた若松會長始球に開始されたが仁川軍守備に於て失策續出一回に二點先取せられたに引續き二回一點三回には遂に七點を擧げられて死命を制せられたに反し仁川軍は全く竹中の強球に封ぜられ打擊振はず哀れ零敗の慘を演ぜんとして六回を終り七回目に於て立敎軍開子を下して投手永田代る仁川軍は茲ぞと一死後快打して二點を擧げ零敗を脫したが續て失策續出殆どファンの期待を裏切つて眇なからず失望せしむるの結果に終る八回に立敎一點に對し仁川再び二點を奪還し九回に立敎二點を加へ仁川軍亦一點を得て結局十一對五の大スコアーを現じて午後六時半閉戰兩軍のメンバーは左の如くである（仁川）

仁川　野口中村崎藤崎藤中　細山田松大安瀨進松　2 4 8 1•9 9•1 6 7 3 5

立敎　井田神田中田藤原本　荒永二太竹山瀨檜　9 5•1 8 2 1•5 7 4 3 6

櫻溪軍快捷

二十三日下仁せる櫻溪會は午前九時三十分より仁川山根町の高務所コートに仁川有志軍と試合を開始し前半の極めて興味ある接戰に勝敗遽かに斷じ難きものありしも高橋日下部の奮鬪は屋木鄕組の努力も遂ひに効なく全軍の志氣を萎つて立つた大將組の副將に零敗の慘を演じて敗戰櫻溪會後退三組を殘す午後一時半閉戰（仁川）

全奉軍脆くも敗る

全奉天軍對角力野球團の試合は二十日午後四時四十分から滿鐵グラウンドにて開催されたが此の日全奉天軍の意氣揚らず遂ひに三對零にて恨みを呑んで退いた

けふのメモ（二十五日）

▲火曜日▲甲午▲先勝▲三隣亡▲天赦日▲陰曆六月二日▲豐島沖の海戰我軍快捷（明治二十七年）

▲龍山署土用稽古始まる（向ふ二週間）

▲鮮銀移管問題協議（於會議所）

人蔘湯

▲太平通郵便所に於ける小包の數限のことにつき幾ら名前が太平でも餘りに呑氣過ぎると思つてよく訊いてみると▲當日同郵便所の受附事務員は外にも先掛かりの小包が四五個あるし何分の區域なので『一寸辨飯を食てから濟ますから其處においてお行き』と云つて奧に這入つたまでだが▲何しろ事務員も小包を持つて來た者（十四五歲の鮮人給仕）も國語がよく分らぬので言葉に行違ひがあつたらしく其の結果飛んだ誤解の種を蒔いたものだ相な▲小包の差出人は一時非常に立腹し是非とも問題にすると意氣卷いて居たが其の後一切の事情が判明したので大に打解け果は大笑ひになつたと▲天下はタイヘイ目出度し

▼八白▲如何焦慮つても効果なく油斷なり難き日遠方への旅行は見合せ▼九紫▲引込思案を生じ易き日大に元氣を出して勵げば存外利得がある▼二黑▲日常の事は妨げなきも新事は見合せ▼三碧▲內にも外にも纏れ多く油斷できぬ日新しい取引は見合するが利▼四綠▲氣ばかり急いでも物事捗らず▼六白▲新事業を進むほど大利を占める日▼七赤▲運氣盛大の日何事にも勉強進取的行動に出でゝ吉待人來る

模範飲料 ミツヤサイダー 有馬天然鑛泉製

◇運動服裝 ランニングシャツ、オーバー スエター、アンダーシャツ 野球、庭球用ユニフォーム
◇各種運動用品一切
◇男女學生洋服
◇英米型小兒服
◇作業服、登山服、…
◇自轉車用雨マント 小學生用雨マント 女子用… タオル、敷布、下駄、ガーター、レース… 小學生カバン、女學生用…帽子
HERO ヒーロー印メリヤス及改良肌著 パージュース 製造元
大阪梅田停留所前交叉點西入 大阪丸松合資會社 通信販賣部
電話北長二八一・二三二八・四番 振替大阪六〇〇八六番 市內の御方は御來社下さい
【卸は卸部宛】

◇女兒改良肌衣 ユニオンシャツ
ゴム織コンビネーション
婦人清涼着
◇綿毛製メリヤスシャツ ズボン下、猿又 海水着 凝冷シラズ クレープシャツ
夏用 ヒーロー靴下 優美耐久 二重底
主要品目

文化生活に

應ほしい購入方法は發達せる運搬機關の利用に依つて貴重な時間を節約し、居ながらにして確實なる品物を極めて廉安に求め得らるゝ便利な通信販賣に限ります
弊社は明治三十七年の創業にかゝり資本金は壹百萬圓、本店營業所と三大工場と壹千名の職工を有し年產額五百萬圓に上つて居ります そして製品には絕對の責任を持ち若し御氣に召さねば御取替致します
本社の通信販賣はかの有名なる米國のワナメーカーやシーアス、ローバックの販賣方法に則り大組織的で、簡便で、而も非常に廉價に提供してゐますから白熱的歡迎を受けてゐます
カタログ（値段表）進呈
新聞名記載御申越次第發送します 二百數十葉の寫眞版入りですから品物が判然とわかります

京日案內

五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 廣告名八壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

一、火[illegible] 右時間ニ供給者[illegible]七月二十一日以降ノ[illegible] 土木部釜山出張所

株券 金融 自九時至五時 日步安御電話御便宜に取扱中上陸地方御照會次第御返信 明治町一ノ七六 電話本局二一四〇番 竹下

女中 入用家族三人子供なし報酬致授す詳細電話又は御來談 電話本局長二九七〇番 寺田商會

醫師 經驗ある醫師壹名至急招聘したし慶南至便の地にて一定の手當を給し且つ獨立開業せしむ希望者は本社廣告部へ照會あれ

乳兒 生後五ヶ月の女兒血統正しく親病氣の爲め好意ある向に御育を願ひ度し御問合は京城銀分室內田方へ 又は元町一ノ一二九 電話二〇五二

債券 勸業債券 貯蓄債券 賣りたい方買ひたい方は御報次第相場表送呈申し候 大阪市東區東平野町五丁目 振大六〇九四九 井上七債券店

古本 ●無比高價買入●是非御試驗を乞ふ御報次第參上仕る可く候 電話總覽九五番 振替九七一〇番 京城本町貳丁目 群書堂

恩給 年金退隱料扶助料抵當證券公債及ビ軍事賜金保管通帳有利時價買入レ 京城古市町三五 江州屋本店假營業所

恩給 退隱料立替 證書引換へ現金渡す期定確證呈 京城若草町百六番地 電話三六三番 西村商會

採用 外事社員年齡二十五以上斯業に經驗なく常市內に紹介者及び保證人二名ある內地人 南大門通り一丁目 大同生命支部

招聘 內地人社員招聘す希望者は履歷書携帶午前九時より午後四時迄に本人來談あれ 京城旭町二丁目 帝國生命保險會社支店

獵犬 レトリーバア黑茶色 牝毛艶白頸是自尾切斷 生後八ヶ月右七月二十二日午前紛失に付御發見の方には謝禮す 御成町一一三〇 岡

外交 男女年齡の別なく有給にして步合あり藥種商人にも出來得る收入多大但要保證人 希望者は京城黃金町四ノ一 八七電話二五〇六番 金澤商店

店員 確實なる藥學保證人の鮮人店員二名を要す履歷書持參午後六時以後本人來談 京城大漢門前 商會京城支店

募集 女事務員見習 至急採用す 內地人十五六歲のもの 希望者は履歷書持參本人來談 京城黃金町一丁目 三井物產株式會社京城出張所

故吉田節太郎告別式執行ノ際ハ炎暑ノ處御來弔被下奉感謝候此段不取敢御禮申上候
大正十二年七月二十三日
嗣子 吉田稔
親族一同

父武田卓爾儀豫而病氣之處養生不相叶七月二十三日午後十一時半死去致候に付此段謹告候也
追而葬送之儀ハ廿五日午後四時[illegible]寺ニ於テ執行仕候尚供物放鳥之儀ハ堅ク御斷申上候
七月二十四日
男 武田信之
親戚總代 上江田登雄
友人總代 丸山鶴吉 足立丈次郎 菊池謙讓

安中草三郎　第四十六回

猫遊軒伯知講演

根岸の茶店

嬢へツッと這入つて参りましたので、「婆「オヤ入らつしやいまし、おさとや、上州のお客さんといふのは此のお方かえ」「さと「ハイ叔母さん、阿父さんが亡くなる時に厚い御世話になつた御人で御座んすから、能くお禮を云つて下さいまし」「婆「さうかいマア上州のお客さん、お初にお目に掛ります、手前はさとの伯母で御座います、此姪の親父が歿後を引取りましたが、時分には一方ならぬお世話になつたといふ譯で、常々噂ばかり致して居ります、能くお入來下さいました、サア／＼何うぞ……」「白「オイ其處はお構ひございますから」「白「オイ草三此方へ來ねえ、お婆さんこりやア俺の從弟で草三と云ふ者で御座えんすが、何分宜しく」「婆「オヤまア左樣でございますか、お若旦那二人でお禮旁々……オヽ左樣ですか、お二人でよくマア入來つしやいました、お若いのに人樣ながら御奇特な事で、お優しさうなお方でゐらつしやいます、お伸や早くお茶を上げなよ」と云ふ内に、白蔵は相の川の親分や乾分から貰つた金子、幾らか殘りがありますので其金を紙に包んでおさとの前に差出し「白「おさと、何か買つて來るんだが、是と云ふ目新しい品もないので手ぶらで來た、ホンの土産の印、何うぞ叔母さんに上げて下せえ」「さと「濟まないねえ、叔母さん、白蔵さんがお金を下さいましたよ」「婆「マア貴方そんな事をなすつちやア可けません、此の姪の親父が亡くなりました時に大層御入用をお遣はし下すつたさうで、其上此樣なお心付けに預かつては濟みません」と云ひながら幾らばかり呉れたかと揣摩しをして居る樣子、「白「時に叔母さん、今おさとに話しをいたしましたが、何うも旅籠屋へ泊つて居ると殊に依ると友達に遊廓へ誘はれたり、何かして餘計な入費も要りますから、當分此方に御厄介になりたいと思ふが何うでございませう」「婆「こんな住居でもお宜しければ、何うぞ二日でも三日でも御逗留なすつて下さいまし、殊にマア御年若に似合はず感心なお方でございますね、世間の若い人達は態々惡所へ入り込んでお友達に誘はれないまでも惡所通ひへ出入りするのに、こんなお心掛のお方は本當に御座いませんよ、少々御免下さいまし」と婆アは勝手へ行く振をしてツッと傍を開けて見ると小判で五兩、其頃ほひの五兩といふ金は三文茶屋の婆アに取つては莫大な金子、ホク／＼喜んで相好を崩して居ります、老婆はホク／＼しながら白蔵の側へ來て「婆「上州のお客樣、さても險しい世間に悪所より外に使りにするものはないので御座いますが、此婆アとても御覽の通り一文茶屋、辛と其日其日の煙を立てる位の事で御座いますから、お嬢に買つて下さるお方もない、何のお禮で親父が厚い御世話になつたかは知りませんが、何うぞ是を御緣としておさとにお目をお掛け下さいまし」と豫ておさとが此樣な商人と好い仲になつて居ると云ふ事は悟つて居りますが、五兩の金に一層心の箍も緩んで此方から何うぞ可愛がつて下さいましと手向けたから堪らない、もうおさとは白蔵と夫婦氣取りで噂に依ると、叔母や從妹の前をも憚らず戯け散らして居りまする、おさとが叔母やお伸の前をも憚らず戯けたり何かする樣を見て嬢のお伸も當年芳紀正に十七歳、男を戀しく想ふ折から色懺悔に聞いて草三の優しき姿に想ひを焦がし、折があつたら云ひ寄らんと何くれとなく草三に親切を盡す處から、草三も木竹の身ではなし、忠孝無二の人物も、さて此處は別段なものと見えて何時しかお伸の情に絆されて心ならずも噂なき仲を結びました。

天下一品　京城本町三丁目　㊇京染　ゑにや

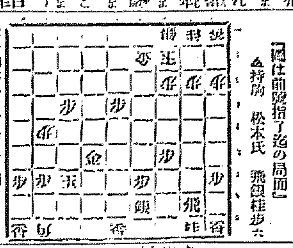
寫眞　暑中御伺　京城旭町一丁目　河原寫眞館　電本局二九八一番

將棋新手合（五）

於京城吉野町松本武正氏宅

角落番　△五段　高橋楳木（大阪）　▲三段　松本武正（京城）

〔圖は前號指了迄の局面〕



▲持駒　松本氏　飛銀桂歩六

▲六四桂　△六八玉　▲七七銀　△五八玉　▲六六銀ナル　△四九玉　▲六七角(チ)ナル　△五八銀　▲三四馬(リ)　△六二銀　▲六五成銀　△五三歩ナル　▲五一金　△六三飛ナル　▲五三金　△同飛　▲四二銀　△四四桂　▲同馬　△同飛　▲四三銀　△三五飛　▲五五金　△二四歩　▲同歩　△同飛　▲三一金　△二二歩(ヌ)

（以下次號）

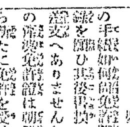
溝呂木七段講評

△（チ）六七角なる悪手なり五七歩と打つ處なり

△（リ）三四馬は面目からず四五馬と指す所なり

△（ヌ）二二歩打ち緩和なる手なるも殺し五三角にて必勝なり

金剛饅頭　金剛山



内地の産婆免状を有つて居ますが目下但し家に嫁して姓が違ふので免許證の書換を要する事と思ふが其の手續如何、先づ産婆免許證通りの姓名で登錄を願ひ其後得替へ願ひを出しても差支へありませんか（エス子）

△内地の産婆免許證は朝鮮内で無効ですから新たに免許を受けねばならぬ故に本籍住所氏名生年月日を記したる履歴書（收入印紙一圓貼付）に明治三十二年勅令第三百四十五號に依り産婆名簿に登錄を受け得べき資格ある事を證明するため履歴書及び産婆試驗合格證書、卒業證書又は産婆名簿の謄本を添へ而姓の變更の事實を明かにする爲め戸籍謄本又は抄本を添へ管轄警察署を經て朝鮮總督へ申請なさい

▲痛める男、甘草仁の事で相談あり（水下町九、植漢朝）▲女の頭髪一筋を私の元へ御送りなさい必ず皆さんの一生涯を通じてお為になる子供の數を適中します百發百中です返信料封入なるべく男の名で下記へ（龍山漢江通り十番官舎角皆方森本）▲先日少し獲の大きい說明が出來ましたがドウセ造るなら中央に鼻隙口を開けて欲しいものだ（珍薬生）

木村屋アンパン　おこしにつけて可愛い坊やがて幼稚園　明治町木村屋（電二八七〇）

關釜連絡船

釜山發	午前六、四〇分　午後八、三〇分
二十四日	朝、德壽丸　夕、高麗丸
二十五日	朝、景福丸　夕、新羅丸
二十六日	朝、昌慶丸　夕、高麗丸

オキシフル
純良過酸化水素液

オキシフルは純良なる過酸化水素液にして使用上安全無害なる消毒制臭漂白劑なり。醫藥としては外科、耳鼻咽喉科、齒科、產婦人科等各科に賞用され、又化粧用として齒牙を美白ならしめ、口臭を去る等に推奨せらる。

説明書あり進呈す
▲容液四オンス、半磅入の二種あり、各地有名藥舖にあり
▲工業用品は別に御相談に應ず。

東京日本橋室町三丁目　三共株式會社
出張所　大阪淡路町堺筋　臺北市表町

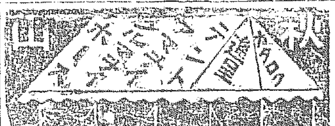
代理部特撰品
▲運動のシーズンとなり目下盛んに賣行つゝある
●特製ラケット各種　二圓九十錢ヨリ十圓迄
●ラケット用ズック袋　各種
●赤Mボール
其他ピンポン具野球具各種品揃
御照會次第詳細御報申上候
京城太平通　合資會社　京日代理部
振替京城二〇〇番　電話本局長六〇〇九番二七四八番

●澤田『性』の研究叢書（第貳巻）
●性學大家　澤田順次郎先生著
▼青春時代戀と性慾（及）
接吻と抱擁の新研究
四六判洋装　寫眞入美本

◆愛なき性交は不良兒を生む
本書は處女、青年時代より處する接吻抱擁を解說し、誰にも分り易く身分に說述せり▼何故接吻の必要▼接吻と愛情
◆接吻◆結婚◆處女と非處女◆出産迄に◆性病▲起る性慾▲男女性器及生殖器に對する女性
▲接吻の性慾刺戟　▲接吻と變態性慾　▲抱擁とダンス　▲抱擁と性的刺戟　▲クスグリ▲處女と非處女鑑別法等　▲接吻と賞美感　▲接吻と快美感　▲接觸と快感　▲握手と性感
は前人未發表の新研究を極めて赤裸々に解說し趣味と實益ある近來稀なる珍書
正價金壹圓五十錢　希望者はハガキで新聞名記入注文路號（き）迄れと申込次第代金引換にても御送す。
◆前金注文送料八錢◆代金引換料廿二錢◆電話芝局五〇八〇
東京麻布富士見町六　振替東京一五八番　正文社

キヽメ早キ
りん病薬
リベール
うみ、いたみは特製リベール五日分でとまる
悪性用特製　五日分二円　十三日分五円
軽症用　五日分壹円　十日分貳円
送料内地十二錢海外四十五錢
大阪西區九條通四丁目　發賣元　九條藥局　藥劑師　竹村辛次郎
振替大阪八二六二番　電話西三三三番
●全國到る處の藥店ニアリ

赤鼻（アカハナ）
如何なる困難の赤鼻も効能正しき良藥有り申込有れば無代詳報す藥入用の方は五拾錢切手送附直に送附す
播州明石市相生通り　發賣元　藥院


實用新案特許天幕代理店
秋山組シイト製作部
（電話一二三番）

決して腐らず固らぬサラ／＼とした粉末純乳
ラクトーゲン
カルシユームの適量を含み何時何處でも即座に新らしいお乳となる

ハト　ポツポ
ハト　ポツポ
オチヽヲヤルカラ
ミナノンデ
オナカガスイタラ
トンデコイ
ラクトーゲンヲ
マタアゲヨー

發賣元　乾卯食料品株式會社
大阪市東區道修町二丁目
東京日本橋區本石町三丁目

君の勝利を熱望します
勝利の榮冠は畢竟健康者の頭上に下る!!
品質本位
花王石鹸
は保健衛生上特種の効果ある逸品として既に定評があります
選ばれて
帝國陸海軍
帝國大學醫學部
慶應大學醫學部
鐵道省
赤十字病院
慈恵病院
各府縣立病院
御用
花王石鹸製造元　東京馬喰町　長瀬商會
香水日本輸入元　花王石鹸關西代理店　大阪安土町　大崎組

鮮銀の諸問題

嘉納副總裁談

利益配當問題 鮮銀は年八分を主張せるも政府は六分案を唱へ未だ決定を見る能はざるも多分銀行の主張通り成るべく近日決定すべし此の際大いに政府の緊縮方針を取り成るべく整理し基礎を強固にせんとの意向に他ならざるなり

理事後任問題 片山太田吉田三理事後任者は來る臨時總會に於て神谷總裁を經て推薦する筈なるが後任者を行內より取るか或は行外より取るかの方針として成るべく行內より取る意向なり此の點は研究の結果決定し居らず行內にも若干の候補者あるも自分の希望としては適否不明にして何れにもせよ鮮銀として關係あるや否や知らざれども河內山君の人々に依りて理事を二名とし一名を滿洲に駐在せしめよと云ふ議論あり

行員減首問題 財界不況の影響を受け鮮銀の整理と成れる行員は他に轉ずべしとも思はず此際今日減首の必要を認めずして減首は一般に首を縊らるべき行員を出す事に就ては少數行員の首に一般の途を講じ得べき待遇を爲す筈なり何れは減首せらるべき者も此際は整理を徹底せしむ

横濱生絲相場 總督府入電左の如し

▲二十三日 入氣稍々落附氣味何れも神先物のみにて目星しき賣物なし日曜明に買出すべき模樣あり信州武州格百斤一付一、九三〇圓

郵商兩社の共同計算實施

郵商兩汽船は甲乙航路に配船するが從來なして居らぬ遠洋航路は何れも鮮滿の配船を爲すべく對支航路の如き荷主を利する有樣で二大汽船の大競爭は絶えず外國船及び荷主は競爭の激烈に赴く趨勢に拍車をかけて居る

他航路の競爭 を緩和せんため甲航路問題の解決を得て漸次他航路に及ぼす意向である

原田汽船も配船 して居る關係上同社に對して目下交渉中であるが多分異議なく加入を承認する筈で職務を得次第近く同航路にも三社の共同計算を實施に決して居る、而して配船は何等の制限を加へず各社の自由に委する事としたが其の成績を見た上實施困難と目されて居る遠洋航路にも及ぼすかも知れず又共同計算に委する航路となったが未だ決定には至らない、共同計算は郵商兩社の協定を保つ保證となるに過ぎず大して期待する能はざるものであるが何分協定は有名無實となつてゐる今日運賃協定維持の手段として各航路に實施を見るかも知れないとの事である

原田汽船 ……航路で同航路は郵商二社の外三ケ月間で該期限終了後は更に協議の上決定する筈である、第二は營口航路（以下略）

移管問題

有賀殖銀頭取談

鮮銀移管問題？之は大きな問題だね、此問題については色々の方面から議論されて居るようだが要するに一國內に紙幣發行權を日銀と併合しろと云ふ意見とか多くの紙幣發行銀行があつては統一が取れないと云ふのだらうが現在の儘で差支へないと云ふ人達は植民地は植民地で夫々特殊の經濟状態があるから各々の紙幣發行銀行を有する事は差支へないし又寧ろその方がよいと云ふのらしい、此問題は突然聞かされてをいそれと直ちに答が與へられるやうな簡單なものではない。外國でも米國などでは殆ど各州に發行銀行が別に大した不便もないやうだね私の意見？、それは何とも云へない、私に意見があつたとしても僕の立場はそれを云ふ事を許さないからね、要するに充分研究しなくては是とも非とも云へない問題が六かしいからね

大正土地總會

大正土地建物株式會社は二十四日午後二時より京城商業會議所內に於て株主總會を開催し諸般の報告並に營業報告其他を議決せり

朝鮮火災會社合併許可

朝鮮火災保險株式會社と朝鮮火災株式會社は兩社株主總會に於て決定したるを以て合併認可申請中なりしが此程其の指令に接し合併登記の手續中なり

京取臨時總會

京城現物取引市場にては二十四日午後三時より新築中の本館に於て臨時總會を開き左記定款の改正案を附議し滿場一致可決したり

定款改正の件は一部削除、取締役の四名に改選するの件は取締役に就き兩氏推薦、取締役村、大池忠助、內藤宗鐵、四氏、監査役に吉田、後藤の兩氏を夫々選任するの件は承認し一旦は報告を以て閉會せり

北滿油鹽支局存廢

北滿油鹽支局と同時に撤兵と同時に近く撤兵すべき滿洲の支那官憲より安全に金屬貨幣を引揚ぐべしとも撤兵後の秩序を維持せずに於ても是れ又鮮銀は支那官憲より安全に撤兵後の有るは又撤兵後も如何と云ふ事も比較的安全ならず故に撤兵と同時に撤退する如きことなしと云へるが同地方面の商業状況を聞くに哈爾濱の支店は程度の整理困難にして又油鹽支店は撤兵後の縮小を行ひ何時にても引揚げ得らる用意をする筈なりと

平壤電鐵問題

平壤電鐵府營の件は最近四十六萬圓の豫算と共に總督府の許可を得たが若し今後の不況の結果豫期に反し損失を見るが如き場合あらば水料の値上げにより之が補塡に出すべく既に官民間に了解成立し居れりと

商銀株主總會

朝鮮商業銀行にては廿二日午後三時より本店樓上に於て株主總會を開き……

雜記帳

▲今回漢城銀行の取締役に推薦された同行東京支店長佐一郎氏は朝鮮京城興業の前身漢城銀行に入つたが十二年前支店長から平壤支店長に轉じたのは七年前東京に來り大阪に於て好成績を擧げつゝあるので東京及び大阪に於ての如く漢銀が今日の好成績に因る所が多いさうだ▲同君は頭腦明晰、事務上の手腕も相當である▲君の健康は外交方面に於て發揮される手腕も既に重役に擧げられた今回の京城株式取引所の重役に擧げられた今西林三郎氏は大阪商業會議所の會頭であり漢銀の大株主となつた人で今回の京城株式取引所の重役に就任は漢銀の關係に依るらしい▲同君は京城の事業家の川田治一君、此人は漢城銀行の重役で漢城商業の御用商人と云へば朝鮮の數少い神經痛で內地へ療養に赴いたが最近神經痛は目も不自由となつたが故に敵しく實業家としての活動も難しいと云ふ他の職員も驚いてゐるさうだ

内地金利（廿一日）

	東京	大阪
コール	一五、〇〇	一二、〇〇
無條件	一二、五〇	一一、〇〇
月越物	二一、五〇	二三、〇〇
六十日物	二一、〇〇	二一、〇〇
手形割引歩合	二六、〇〇	二一、〇〇

朝鮮銀行券（廿二日）

發行高	九三、二七〇、九六二
正貨準備	四〇、九八七、七八六
保證外發行	二二、八三一、七五

日銀帳尻（廿一日）

發行高	一、二一三、一六七
正貨準備	一、一二三、六一七
保證準備	……
貸出高	一四二、五七七

共同計算制採用

北滿部の間に共同計算制を協議して居つたが、遂に天津、營口、大連、靑島航路等に就ても可能性あり目下實施容易なりとして該計畫に就て內容を決定する事に至つた郵船は横濱を選して天津に……

最近各社間の協議するに當り先づ激烈な競爭を解消すべき經濟的必要を痛感するに至ったが其の現實化として過渡期に於ける……

株式

現株市場出來値（廿四日）

銘柄	前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	六八・一〇	六六・六〇	六七・八〇	六七・三五
仁取	二三・三五	……	二三・三五	……
同新	四四・二〇	……	四四・〇〇	……
鮮銀	八六・六〇	……	……	……
同新	三三・二五	……	三三・一〇	……
殖銀	四二・五〇	……	四二・五〇	……
同新	三一・二〇	……	三一・一〇	……
貸銀	三二・一〇	……	三二・一〇	……
商銀	四八・五〇	……	四八・五〇	……
同新	三一・五〇	……	三一・五〇	……
漢銀	三六・五〇	……	三六・五〇	……
同新	七・〇〇	……	七・〇〇	……
韓銀	三三・五〇	……	三三・五〇	……
東拓	二一・〇〇	……	二一・〇〇	……
同新	一五・五〇	……	一五・〇〇	……
鮮土	二六・〇〇	……	……	……
朝紡	一三・五〇	……	一三・五〇	……
滿毛	二七・五〇	……	二七・五〇	……
京電	四七・一〇	……	四七・一〇	……
電興	五一・一〇	……	……	……
釜瓦	……	……	……	一五・〇〇
同新	一五・五〇	……	……	……
朝郵	三三・八〇	……	三三・八〇	……
殖鐵	七・〇〇	……	七・〇〇	……
中鐵	三三・五〇	……	三三・五〇	……
滿鐵	一〇六・〇〇	……	一〇六・〇〇	……
同新	三三・五〇	……	三三・五〇	……
東肥	……	……	……	……
同新	三三・五〇	……	三三・五〇	……
東信	三九・五〇	……	……	……
同新	一九・二七	……	一九・五〇	……

乙の部

銘柄	寄付	大引	高値	安値
安取	二五・八〇	……	二五・〇〇	……
奉取	一二・五〇	……	一〇・五〇	……
大新	八七・〇〇	……	八六・〇〇	……
上取	三八・〇〇	……	三八・〇〇	……
新東	八六・〇〇	……	八六・〇〇	……

短期取引

銘柄	前	後
京取	六八・〇〇 六七・八〇	六七・八〇 六七・五〇
仁取	三二・五〇	……
同新	四四・〇〇	四四・〇〇
大新	八六・四〇	八六・一〇
滿毛	……	……
朝紡	……	……
鮮新	……	……
拓新	……	……
安取	二五・三〇	二五・二〇

出來高

甲部計	八百枚
甲部計	十五萬六百二十枚
乙部計	百枚
短期計	一萬四千五百六十九枚
計	三千〇四十枚
總計	十一萬六千五百九十枚

短期日歩

京取	逆・三〇 / 逆・一五
仁取	・六五
同新	逆・二五
大新	・九〇
滿毛	・〇五
朝紡	逆・一五
拓新	……
安取	……

東京現株

銘柄	廿四日前場	廿二日後場
鮮銀	八八、五〇	八八、九〇
同新	二一、〇〇	二一、〇〇
東拓	五一、五〇	五一、五〇
同新	二五、三〇	二五、五〇

大阪株式

銘柄	廿四日前場大引	廿二日後場寄付
鐘紡	一〇七、〇〇	一〇七、〇〇
同新	三三、五〇	三三、五〇
殖銀	五一、五〇	五一、三〇
同新	一二、五〇	一二、七〇
東株	一三、〇〇	一四、五〇
同新	九〇、一〇	九一、〇〇
滿鐵	六九、〇〇	六九、八〇
同新	四〇、〇〇	四一、〇〇
朝紡	一三、五〇	一三、五〇

銘柄	前場寄付	後場大引
大株	一一七、九〇	一一七、一〇
同新	一〇、六〇	一〇八、一〇
同郵	九一、六〇	九一、六〇
商船	三四、九〇	……
同新	四五、九〇	四五、二〇
鐘紡	三一、九〇	三一、四〇
同新	三〇四、四〇	三〇五、一〇
東紡	一二三、九〇	一二三、二〇
大株	一一七、一〇	一一七、一〇
同新	九一、七〇	九一、六〇
鐘紡	三四、九〇	三五、〇〇
同新	三一、六〇	三二、四〇
同紡	一三三、〇〇	一三三、〇〇
東紡	一二三、四〇	一二三、五〇

大阪延取引

銘柄	廿四日前場寄付	大引
大新	八七、四〇	八六、四〇
鐘紡	三〇一、〇〇	二九九、八〇
天取	……	……

銘柄	廿四日後場寄付	大引
大新	八六、六〇	……
鐘紡	二九九、八〇	……
天取	……	……

安東株式

銘柄	寄付	大引
○廿四日前場 安取先常	二五、八〇	二五、七〇
○廿三日後場 安取先常	二六、七〇 二五、九〇	二六、七〇 二五、九〇

前場軟弱

場面頗る閑散

今前場は昨後場大阪の高報を入れたるも警戒氣分にて伸悩みに打止めたる氣先今朝八十七圓四十錢の安報を入れて一層氣配弱く主要株一齊下押して場面閑散に其他も依然保合、京取は今週六十八圓十錢と頭重き大引五十錢安、大新は二十錢安に仁取は六十七圓…‥來週出來ず…‥

京取亦下押す

京取株は昨後大阪の高報を入れ小高かりしも稍頭重く打止めたる氣先今朝大阪大新の小安き報を入れて氣配悪しく人氣は警戒模樣なりしが短期は寄り付より櫻谷橋下の賣りに六十八圓ドタと四十錢安に寄り付跡五四十錢と揉んで三十錢迄押したるが鮮人筋の買と利喰戻しに四五六十錢と返し更に九十錢と返して五十錢安かに六十八圓十錢と保合の氣配を見せたるに止まり來週物は中津留能く買ひたるも橋下新田の賣りにて六十七圓九十錢と五十錢高に寄り付跡八十錢より四十錢と押し五十錢と返したが四十錢三十錢と下押し二の廻り出來ず三の廻り六十七圓二十錢と一圓四十錢安無氣力に引

京信新無氣力

京信親株は諸株の閑散に氣乘薄く今週六十四圓ドタ賣りを振り五十九圓九十錢と五十錢の氣配を示し來週出來ず同新は今週氣配悪しく十九圓七十錢と十錢安に寄り同値に引少しの手合ありたり

安取下押す

安取は諸株の無氣力を眺めて氣配悪しく短期は二十五圓五十錢と四十錢…‥

株 京城株式取引所仲買人 源 南商店 明治町二丁目 電話本局 一六三一 一〇九七五 一八六六 市場構内 賣 買

短期賣買建玉

二十四日前場現在

▲京取短期賣方有田二三〇、洪淳二六〇、塚野二一〇、櫻谷二七〇、井口五七〇、白樂五八、市川一一〇外三店、中津留二二〇、新田二八〇、金秀四四〇、洪淳一五〇、金融…‥ 買方有田三〇〇、田中四五〇、李晋三四〇、新田二〇、大島一三〇、不見一七〇、北村二〇〇、外二店合計三六三〇

▲仁新短期賣方有田二三〇、金融一〇、田中四九〇、塚野二五〇、犬島五〇〇、新田一、四四〇、中村四七〇、井口一七〇、南六二〇外三店

買方池田一、二一〇吉見一六〇、川崎九七〇、北村四二〇、橋下五五〇、大三木一一〇、市川七〇〇、外六店 合計四、四一〇

京取市場受渡高

今二十四日京取市場受渡高は株數三千五百七十枚金額八萬七千四百六十圓にして前週に比して枚數四百十枚を増し加金額は反對に六萬九千三十圓減少せり其の受渡株數及金額左の如し

銘柄	株數	金額
京取	六二〇	四一、五四〇
京信	五〇	三、〇〇〇
同新	五三〇	一〇、六〇〇
釜信	八〇	四二、〇〇〇
奉新	四〇	一、二〇〇
鮮銀	三〇〇	九、七〇〇
同新	二〇	六、〇〇〇
殖銀	一五〇	五二〇〇
同新	一〇〇	一九、五〇〇
貸銀	一〇〇	一、四五〇
拓士	二〇〇	五七〇
鮮興	一〇〇	二九〇
合計	三、五七〇枚	八七、四六〇

仁川米豆取引所仲買人 大 仲買店 店主 堆浩 電話 一二三 一八〇 番

最も興味深き天災期來る 神秘妙用の時は今なり 最近御申越次第進呈 仁川本町三ノ四 福 小林仲買店

仁新見送る

仁取新株は昨後場京取小高さも警戒氣分濃厚にて短期週間共に見送りに打止めたる氣先今朝大阪の軟弱と京取の小安きに警戒氣分晴れず人氣は見送り勝にて短期は四圓ドタ三圓九十錢を保合硬軟鋭合の裡に大引したる即ち六十四圓ドタと三十錢安に寄り付二圓九十錢と押し四圓ドタと返し同値に引三十錢安

大新不勢

大新は昨後場大阪の小高きに短期は一圓方引返し週間物は一圓高の氣配を示して引けたる氣先今朝大阪八十七圓四十錢方小安き報を入れて氣乘薄く今週は保合の氣配にて來週出來ざりしが短期は八十六圓四十錢と八十錢安に寄り付二十錢と押して一圓安に引

…安に寄り四十錢と押したるが大引大島、立木能く買ひて五十錢と返し結局四十錢安に引

米況（廿四日）

仁川期米

前場持合閑散

休日前は阪地のヂリ安に日曜明けの懸念賣物を呼びて遂に三十四圓八十六錢と叩かれ八錢と打止め今朝は好も大阪は警報氣構へにて三十八圓二十五錢と寄付き二節十一錢の持合いを入れ三十三圓五十錢中出來ず先き三十四圓八十錢と僅に八丁安に寄付たり

▲第二節 常中出來ず大阪跡變らさる移りに先八十八錢より七十九錢と擾みしも跡賣物薄にて八十三錢と小戻して引

▲第三節 常中出來ず大阪四節十九錢の手堅き移りに先八十八錢と始め六錢と小弛みせしも押目待ちの買ひに忽ち九十五錢と蹴上げ四錢と引

▲第四節 常中出來ず先九十六錢と始めしが買方の見送りに八十五錢と下還ひに引

▲第五節 常中出來ず先九十錢二錢と手堅き持合ひに引

▲第六節 常中出來ず大阪十錢塵の持合いに九十二錢より三錢と小締りせしも場面の閑散に八十九錢と小弛みして大引せり

買方顏負け

士用の滴順も案外利目薄く動もすると皮肉に持上ん傾向があるが之れ要するに正米の頑強に買方が慌て投げ退かぬのと滴順の夢を驅念せる賈物の殺到すには何分とも夢に見せる売物の殺到しなければ止まない結果であるから現下の形勢を觀すには相當買方の意を強くし居る正米が今少し伺んとが惡材を見せたい以上如何に天候は順調でも弱氣の期待せる安値が實現するか否やは疑問だ然し天を根據とせる買方が目下の態度を飽迄で維持すれば之れに對抗すべき賣方の見つからぬ折柄マバラの陣から月末には接近して來たし結局買方が根氣負けをして來るとい云ふ筈もないではない何れにせよ相場の下離る中にも仕手關係に就いて買方の方が顏負けして幾分玉免れの氣味ある事丈けは確からしい

丸マの態度

中限に壹萬六千餘石の賣米を建て居るといふ㊃も其手當米の調べに付ては疑問視されて居るのみならず目下受渡中の六限渡米には多額の格外米が出るやうだが之れに就いて取引所もあるやうだ之れに就いても取引所當事部に聞く處に依ると茲一兩日を以つて受渡も全部終了なす積りだが今日迄でに到米となつたものは澤手いなものであり殘部は現在何を行居ても差して一向格落ちもなからうと語つて居たが之れは何様時期と判明しないが格別問題とする程のものでなければいゝと思ふ㊃自身の語る處に依ると何れ中限に對する渡米も既に準備成りて居るが期丈には補充米は目下殆ど後にて現在の中限に對する準備は勿論補充米も…‥を待つてゐる然し定期と正米の採算上に持米を算出せば全部取引所へ提供する豫定である然し近くには大した安値が出るものとは思ふて居ないさりとて茲の漫然とした對しても心安からず自然先限に買ひ茶に買ひ出るも傍觀の態度を採つて居るのであると

後場關門出入

▲第一節 常中出來ず先三十五圓丁度と十一丁高に寄付

▲第二節 常中出來ず中四圓十錢先四圓九十七錢と始め二錢と押し三錢引

▲第三節 常三圓四十錢中四圓十錢先九十六錢より五錢と弛み

▲第四節 先九十九錢より五圓〇二錢と締け五圓丁度引

▲第五節 當三圓四十錢中四圓十錢先九十錢より八十錢とダレ八十五錢引

取組高（當限 中限 先限） 一千七百石 一萬六千七百石 二萬五千三百石 計 六萬千三百石

出來高 一二二四〇、〇〇石

正米皮肉高

正米筋は内地方面の買氣不引立と士用天候の適順に眼先安を構へて頃日來より一齊買控への態度であつたが產地よりは依然賣物薄を報ぜるのみならず眼先荷出廻り増加を窺ひ鮮筋の懸念して弗々買氣を催し來りし樣にも見えたが今朝は丸牛上物三十四圓錢見當を唱へたが上物賣物薄にて殆ど取引出來ず殺は十錢見當を唱へて皮肉高を示して居る

米界餘聞

▲肉の鮮を通じて昨今の如き士用の大候を眺めて下遊に上相場の裏も皮肉の横紙破りだが其れを云ふ買方に…‥

京城穀物

正米現物 出廻り薄にて依然安値にて

臺灣一期新米

新臺灣蓬萊 北丸 穂粒 支米 南玄米 各種入船

外米 多少に不拘御下命願上候

下關市西南部町 湯淺合資會社 米肥部

釜山正米

內地朝米の軟調に氣配引立たず今朝は殺良三十四圓八十錢神力三十四圓五十錢にて二〇〇俵出來せり

八月中限三十四圓九十五錢九月中限

群山正米（廿四日）

大豆 依然品薄に人氣堅く見當三十五圓四十八錢より四十三錢堪は十八圓八十五錢の唱へなり

大邱正米

七月末限三十三圓七十錢八月中限四〇五同末限四十三錢九月中限四圓七十三錢現物三圓七十錢出來高一萬七千七百石（廿四日）

八月末限三十五圓十錢九月中限三十五圓二十錢より二十五錢（廿四日）

仁川米豆取引所仲買人 北島仲買店 電話長三一八番 三六番 本店電話一七〇、二七二番

東京期米

	廿四日前場 先限	廿四日後場 先限
寄付	三八、七二	三八、六〇
二節	七〇	六六
三節	七九	七九
四節	六八	七九
五節	六五	六六
六節	七一	七九

仁川米豆取引所仲買人 廣澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長六二番

大阪期米

	廿四日前場	廿四日後場
常寄	三六、三一	三六、四九
止め	三六、四九	……
中寄	三七、六二	三七、五三
止め	三七、五一	……
先寄	三八、二五	三八、二〇
二節	一一	一三
三節	一九	一五
四節	三五	二八
五節	三五	二九
六節	三三	二〇
七節	一五	〇八
八節	九	九
九節	九	……
十節	一四	……

仁川米豆取引所仲買人 布井仲買店 仁川海岸町 電話五二三番 五三四番

兵庫期米

	廿四日前場	廿四日後場
寄付	三七、七九	三七、七五
止め	三七、八二	……

下關期米

	廿四日前場	廿四日後場
常限	寄止	寄付
中限	……	止め
先限	三八、三	三八、一五

大阪三品

倫敦銀塊相場三十五片八分の一米棉四十錢安

	○廿四日前場寄付	前場大引
七月限	三六八、五〇	三六七、〇〇
八月限	三六八、五〇	三六六、八〇
九月限	三五五、四〇	三五五、四〇
十月限	三五五、四〇	三五四、二〇
十一月限	三五三、〇〇	三五三、〇〇
十二月限	三五五、八〇	三五五、八〇

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 仲買店 電話長四四番 九〇五番

	○廿四日後場
七月限	三六一、五〇
八月限	三六一、八〇
九月限	三五九、八〇
十月限	三五九、六〇
十一月限	三五三、一〇
十二月限	三五一、八〇

レール 給 武器 船舶 發動 五座 近日 入荷 仁川山手町 內田英市商店 電話長一二九番

東京肛門病院長谷泉先生創製

ぢの藥ヒット

あらゆる痔疾一切を切らず灼かず注射せず完全に治癒せしむる新力藥大阪に於くべき新發見の はしり ぢ、いぼぢ、でぢ、さけぢ、だれぢ、あなぢ、かゆぢ其他の

婦人の痔疾にはその病根を治療する「婦人病治療藥ヒット」あり必ず併用を要す。各有名なる藥店にあり。各藥價壹圓拾錢、貳圓、四圓八拾錢、送料市內各拾錢地方各拾五錢

院長述自毛治療法説明書 何人にも無代進呈 申越次第 ◎ 東京京橋區…町一番地 振替東京四三三九九 東京社藥品部

登錄商標

安住かとり線香

薰煙一縷よく蚊群を滅す

安住かとり線香を御用ひになれば夏の夜も涼しく有意義に送られます

全國の藥舖荒物店にて販賣す

直線形及渦卷形 直線形ハ景品券付

猪印のみどり粉本舖 大阪 安住大藥房

英國製 ゼームス自轉車

▼世界的堅牢、優美、輕快車として其眞價を認められたるゼームス車の入荷!!

▲斯界に傑出せる其の品質に至つては多言を要せざれども必ず御愛乘家諸彥が是はと御滿足遊ばします

鮮滿總代理店 京城南大門通一丁目 コリヤ號 太陽號 製造元 清水自轉車店 電話二一四八番 振替京城三四〇六番

FULL OF EXOTIC

洋食

は外國風を取入れることの多い徹底した味を得ます 星印ソースはその眞正なるエグゾテツクが溢れむばかりに充滿して居ります

星印ソース

發賣元 株式會社 祭原商店 大阪市…

夜明前【95】

室津鯨太郎
守田かずを畫

遠く去る人（三）

間もなく龍助は歸つて來た。二階の人々は其顏色を見たゞけでもう結果を知る事が出來た。

『山際君、上首尾だつた。殆ど此方の申込みを全部承諾した。唯退職手當だけを削減する事にしたのだ、其代償として從業中の怪我又は死亡、疾病等に對する手當を頗る有利にして來た』

と龍助は早口に言つて、白い上着を脱ぎ捨てた。

『さうですか、萬歳ですね』

『萬歳、萬歳』

思はず一同は手を敲いた。龍助は上着の次にズボンも脱がうとして居たが、其時山澤が言つた。

『酒德さん、お客樣ですよ』

『客？誰だね』

と龍助は脱ぎかけたズボンを持つた儘振返つた。

『下の應接でお待ちです、岩井さんの奥さんです』

『岩井さん？そいつは困るな、僕はね山際君、大谷社長に翠さんに逢はない約束をしてあるんだが、君何とか言つて斷つてくれないか』

『さうですか、でも折角先刻からお待ちですからね』

『だがね、親として娘の身の上を心配して居るんだ、成るべく僕と遠ざからせたいんだ、僕も其心を諒として逢はないといふ約束をしたのだ、それにあの人はもう岩井家を出て居るさうだ』

『へえ、さうですか、然し別に疚い事がなければ折角來たものですからお逢ひになつた方がよろしいでせう、そして今後の事を貴方から直接言つた方が可いでせう、もつとも洋行すれば、もうそんな心配もなくなりますよ』

『とも角一寸お逢ひになつたら可いでせう』

と勸められて龍助も頷いた。

『さうかな、イヤさうでないね』

と龍助はズボンを元のやうに穿いて終つた。

『第一今日の事も一應報告しなければならないでせう、奥さんが我々には一番深い同情と理解とを持つてくれたんですから』

『それもさうだ、此儘歸して默つて居るのは惡いね』

とまた上着を着て終つて居た。

『ぢや一寸逢つて來やう』

と額の汗を拭いて扇を持つと、其儘階下の應接間へと下りて行つた。

其處に翠子は先刻から端然として腰掛けて居た、龍助は何時でも思ふた、此粗末な室内へ此の美しい人が入つて來ると、急に室が明るくなつて來るやうな氣がした、聰くとも此女は光明であるとも思つた。

『大變お待たせ致しました、私お父樣にお目にかゝりに行つて居りましたものですから』

『あら、さうでしたか』

『僕はお陰樣で、お父樣の御諒解を得まして、久しい間の爭議も圓滿に解決しました』

『まあ、それは結構でしたわね、好くまあ父が諒解しましたわね』

と心から喜びの色を見せたが、其時龍助は翠子の兩手に何の裝飾もないのに氣がついた。それは何時もはダイヤの指環だとか、プラチナだとか高價なものが光つて居るのだつたが、それが一つも兩手の指になかつた。そしてさう思つて見ると頭にも何の飾もなかつた、明石の着物に繻珍の帶を締た樣子は、如何にも氣高く品位はあつたが、それは餘りに淋し過ぎる程さつぱりして居て、身には何等の裝飾品も贅澤品も附けて居なかつた。

『然しそれを御承諾なすつて下さるについて、お父樣から私は一つの條件を申込まれました、そして私はそれを快諾しました。それは外の事でもありません、奥さんに關係して居る所です』

『まあ、何ういふ所なんです』

と翠子は黒い大きい眼を瞠つた。

『つまり、今後貴女との交際を全然絶つてくれろと仰在るのです』

『まあ、父はまだ懸つて居るのでせうか』

『いや、懸つては入らつしやいません、ですけれども矢張り貴女の前途を心配して居られるのです』

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　『生』　尾上柴舟選　締切七月三十日
俳句　題『扇』　編輯局選　締切八月五日
川柳　題『海水浴』　劍花坊選　締切七月二十五日
賞金　天一圓五十錢、地一圓、人五十錢（各題共）
注意　一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌　尾上柴舟選

題『海』——秀逸

◇　吉田傳須子（京城）
わだつみの潮路をとほくさかり來てかなしき心抑へかねつも
わたつみの月のしたびになきぬれしこゝろが背き貝を拾ひつ
泣かむため來しいその邊にしげらくは泣くを忘れて潮鳴を聞く

◇　草世木雛子（京城）
仁川の海はかなしも亡き吾子が小蟹とらへて興ぜしところ
海に來る靜の子等を眉ざむと咲くか渚のまつよひ草は
月よみの光にぬれてわが背子と海の響を聞き居たりけり
潮近き村のあかるさわらべ等がむらがりさわぎ夕ざりにけり

◇　伊丹賢夫（龍山）
海の家片戸閉せる燈火のほのかにもれて海ものさびし
波頭白くもたげてありあけの月に滿ち來る潮冷しも
夕月に滿ち來る潮は泡立ちて碌に花咲く礫洗ひをり
歸り行く港の街は灯ともりて滿汐の音そびらに聞ゆ

◇　粟田口秋水（京城）
凪ぎの海あかるく光り鐵山の小松が梢にかさゝぎ啼かず

◇　伊丹賢夫（龍山）
夕されば灯の消えともる燈臺の根がたに潮は滿ちとどきたり

三等　草鄕　京也（京城）
礎の傾斜下ればそこに潮つゝじ咲き躍りゐて波の浴けさ

二等　鵲園（京城）
海ちかみくぬぎの林の明るさにやるせなきまま君が手をとる

京城本町五の一　七秋方

一等（賞金一圓）　萩生露（京城）
とゞろとゞろ鳴るは海かも大地はたゞにましろき霧の底ひゆ

俳句　本社編輯局選

題『蛇』

○鳥致院　宮神坊
さゝ波を打たせてのたる小蛇哉
○濟州　淡水
蛇わたり瀬超す芦の潮
○龍山　頭石
山路來て蛇なが〳〵と眞晝中
○同　激水
鼠呑む青大將の腹太し
○仁川　銀白
道切りの蛇逃げ込みし藪
○龍山　鐵面
蛇斷つて寶劍得給ふ神の御子
○元山　乙也
午下り蛇うね〳〵と青野原
○京城　晩峰
蛇に怖ぢて草長き道迂回せり
○新羅　白鷺
鎌首立てゝ眼陽に光る蛇かな
○大邱　綠葉
藪中に朽ちし祠や蛇の住む
○平壤　乃孚
山道や行手橫切る銀の蛇
山寺の背藪の陰や蛇の洞
○京城　弓之助
八重葎蛇音立てゝ走りけり
○龍山　鄕子
草刈の鎌持ちて逃ぐる蛇長し
○同　東子
逃げて行け蛙よ蛇は草の蔭
○同　孤蝶
蛇出でて鷄飼人の騒ぎかな
○黄州　但水
熱田宮十柿の主は白蛇よ
○馬山　白星
脚の蛇あり〳〵と黄昏れぬ

川柳　井上劍花坊選

『獨身者』

五客
安州　サガミ　不似合にチャンとしてある獨り者
同　會寧　巴字叢　戸籍ではひとり巡査にまかはれ
同　京城　一寸坊　ひるねして起しての無い一人者
同　櫻井町　赤短冊　獨身者の飯拔きの午砲が鳴り
同　京城　水蹊　獨者女の客が飯を焚き

人　寧邊　三樂
醫者代が月に十圓獨者
評一氣呵成、毫末のとゞこほりも無くすら〳〵と行つてゐる

地　東京　赤蜻蛉
襟垢を見かねて眠かす獨身者
評誰も思ひつくところだが、修辭がとゝなつてゐるところに、初心者で無いところが見える

天（賞一圓）　鎮三浦三菱社宅　島海坊主
獨者他人の女房に起される
評他人は『ひと』と訓む、自分に女房があれば起してくれるものを、ひとりもの淋しさ、あまり朝寢をすると、宿のおかみさんが起してくれる　くひ入るやうにうつろの淋しさがする、佳句

土曜會句集

暑さ『一、七、二三』　左入
一石を下し損ねて非に暑き　閑仙
味噌玉の異ふ商賣の暑さ哉　六花
暑き日を木蔭に牛の喘ぎ哉　鬼十
支那町の暑し饅頭燒く匂ひ　凌風
句案成らずと頻りに暑き蓮座哉　兎耳
病める人ありて小家の暑さ哉　殘櫻
遠淺の磯さら〳〵と暑さ哉　緋花
ギヤと鳴る油締木の暑さ哉　同
自動車の埃大路のあつさ哉　同

新刊紹介

▲大陸通信（朝鮮産業開發號）朝鮮の前途は多事多岐且つ頗る紛雜して居る就中産業開發は焦眉の急なるものである本通信は之が開發指導に献して常に多大の貢獻を惜まず努力しつゝあるは識者の認むる處であるが本號には之が解決につき當路の大官並に有力家が最も適切なる抱負を發表されたものが滿載されてゐる（定價八十錢京城黄金町大陸通信社）▲講談落語界（八月）斯道の達人[illegible]昌、貞吉、如燕、馬琴、ぜん馬諸君が或は奇談に或は美談に或は滑稽落語に聽者をして倦ましめない其他變哲の『浮世床』紫光の『探偵秘話』砂羽岸山の『捕物奇談』飛島山の『食人鬼』等（十錢東京神田區淡路町一其社）▲朝鮮警察新聞（七月十五日）月二回三十錢京城南米倉町其社▲事業と投資（週刊）一ケ月五十錢京城黄金町三其社▲新流行（創刊號）十錢大阪西區土佐堀五其社▲警務教育（七月）二十錢總督府内務局内警務教育會▲朝鮮遞信協會雜誌（七月）五十錢京城光化門通其會▲朝鮮農會報（七月）三十五錢京城黄金町二其會▲教育論叢（七月）四十五錢東京牛込區赤城元町文教書院▲朝鮮之齋會（七月）三十錢京城本町二其社▲支那時事（七月）五十錢東京京橋區日吉町東方通信社▲朝鮮及滿洲（七月）水野前總監と有吉新總監（釋尾東邦）攝政殿下の朝鮮御巡視奏請論に就て（齋藤總督外官民數氏）支那に於ける列強の文化的活動（芳澤謙吉）朝鮮の産業界（西村保吉）其他朝野名士の時事論評より藝術詩文漫言等紙上に溢る五十錢（京城南山町一其社）▲ロシヤ文學（七月）興味深い力強い力作三篇を集む然も何れも藝術的價値の非凡なものばかりである暑い季節の讀物として最も相當はしい（七十錢東京神田區猿樂町三露西亞文學研究會）▲尋常小學圖畫臨本成績（岸高丈夫阿部七五三吉共選）尋常三年から六年に至る兒童につきて眼に映じた形狀を自在畫にて正確精密に合理的に畫かしむるを本體として敎授した靜物の鉛筆寫生の成績物を全國一百有餘の學校に採點方を乞ひたるもので利用次第では色々役に立つ事と思ふ（八十錢東京本鄕區駒[illegible]坂町日比翌院）

内科　胃腸病科
診察　夜九時迄
石川醫院
京城本町一丁目
電話【三三五九〇番】

整腸消化劑
ビオフェルミン
優秀なる効果を確認せられ全醫學界に愛用せられつゝある
腸疾患の治療及豫防劑
にして腸内制腐・整腸・消化・保健の治効は途に本劑をして乳酸菌製劑中聲價第一位の榮譽を得しむるに至る
（157）
製造元　神戸市二宮町　神戸衞生實驗所
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

千代田香油
清いかをり
黒い色つや
輕いお頭部
良い美人
東京府荏原郡　山岸三之助

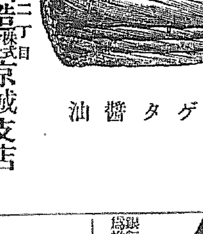
赤玉白葡萄酒
ムスカト葡萄の果實酒たる赤玉白葡萄酒が　テーブルワインとして　いかに絶好の香味と滋養素とを有するものなるか　一たび　御賞翫を願ひます

壽屋洋酒店

天下の名釀
白鶴
發賣元　仁川府本町　合資會社増田屋商店　電話一〇九番
支店　京城旭町一丁目　増田屋支店　電話三五四番

京城府明治町二丁目（本町明治座横より入）
内科　小兒科
中島病院
院主　中島貞信
入院隨意（傳染病隔離病室　普通病室）
電話三七八番

宮内省御用達
千葉縣銚子港　銚子醤油株式會社釀造

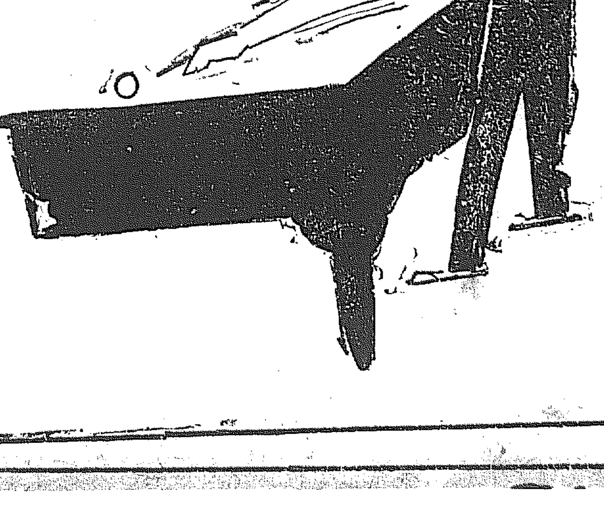


ヒゲタ醤油
代理店
京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城一七五番

資本金貳千萬圓
頭取　安田善次郎
京城府本町一丁目
株式會社　百三十銀行京城支店
電話長五八番・一九四番　振替貯金京城一二三番
銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は内地各方面並朝鮮個要の地に有

（兒童保健相談所）
イケダ小兒内科病院
京城三越呉服店前（入る南山町一丁目）

日本專賣特許
池田理學博士發明
原料は小麥
うまく味がつく！
僅か小量の味の素が何の御料理へ應用しても全く無駄がなくて極めて美味しい味となる。經濟で手輕で時間や手數もいらず眞に文化的の調味料。
味の素
御家庭用には罐入がお徳です



味の素本舗　鈴木商店　東京　大阪　名古屋